

平成 29 年度

「市民による市政評価」

結果報告書

平成 29 年 7 月

大仙市 企画部 総合政策課

目次

1 調査概要	
1.1 調査の目的	4
1.2 調査の対象、手法、期間	4
1.3 調査の内容	5
1.4 実施結果（回収率）	5
2 調査結果	
2.1 満足度および重要度の分析	8
2.1.1 満足の度合い	8
2.1.2 満足度における選択肢別の回答割合	10
2.1.3 重要の度合い	11
2.1.4 重要度における選択肢別の回答割合	13
2.1.5 満足度および重要度の属性別比較	14
2.1.6 項目別要望度	23
2.1.7 散布図	25
2.1.8 満足度、重要度および要望度の総括	27
2.2 さらに推進すべき取り組み分析	29
2.2.1 産業分野に関する設問について	29
2.2.2 出会い・結婚・子育て分野に関する設問について	32
2.2.3 健康福祉分野に関する設問について	35
2.2.4 都市基盤分野に関する設問について	38

2.2.5 環境・安全分野に関する設問について	41
2.2.6 教育・スポーツ分野に関する設問について	44
2.2.7 交流・行政運営分野に関する設問について	47
2.2.8 さらに推進すべき取り組みの総括	50
2.3 大仙市の住みやすさについての分析	53
2.3.1 「大仙市は住みやすいか」について	53
2.3.2 「大仙市に住み続けたいか」について	54
2.3.3 大仙市の住みやすさについての属性別比較	55
2.4 5年間の経年比較	58
2.5 自由記述の類型化	69
3 資料 平成29年度「市民による市政評価」調査票	81

1 調査概要

1.1 調査の目的

市の施策に対する市民の評価や意見を調査・分析し、その結果を施策に反映させていくことで、効果的かつ効率的な市政運営に結び付けるとともに、調査報告を通じて多くの市民に市の施策を知っていただき、市政運営に対する理解を深めていただくことで、協働のまちづくりに向けた気運を醸成することを目的とする。

1.2 調査の対象、手法、期間

(1) 対象

18歳以上の市民の中から無作為に抽出した1,100人（性別、年齢、地域については考慮）

(2) 手法

郵送アンケート（無記名回答）方式

(3) 期間

平成29年4月17日（月）～5月15日（月）

1.3 調査の内容

本調査では、第2次大仙市総合計画に示している体系（「施策の柱」「施策の大綱」）に基づき設定した設問項目について、それぞれ「満足度」と「重要度」及び今後さらに推進すべき取り組みについて調査した。

- ◆「満足度」…大仙市の現状にどのくらい満足しているか。
- ◆「重要度」…大仙市のまちづくりにとってどのくらい重要であると考えているか。

1.4 実施結果（回収率）

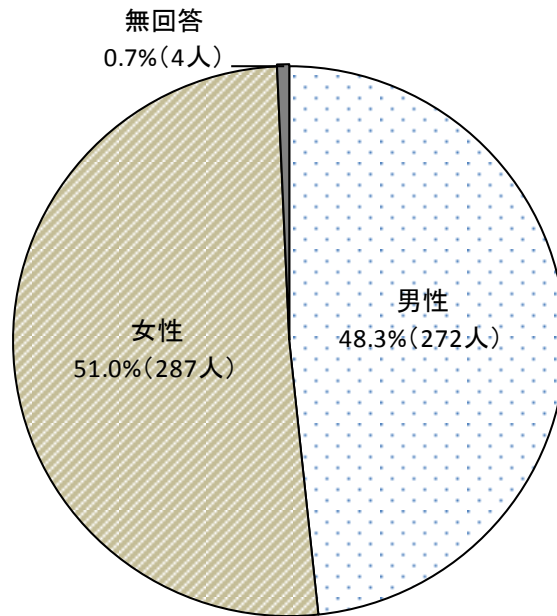
回収数 ……563 人

回収率 ……51.2%

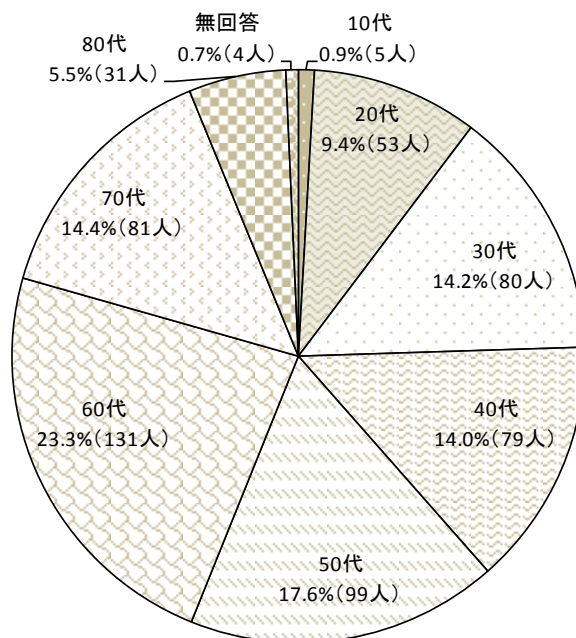
【参考】過去5年間の実施結果（回収率）

年 度	対象人数	回収数	回収率
平成25年度	1,002	413	41.2%
平成26年度	1,002	408	40.7%
平成27年度	1,005	387	38.5%
平成28年度	1,006	610	60.6%
平成29年度	1,100	563	51.2%

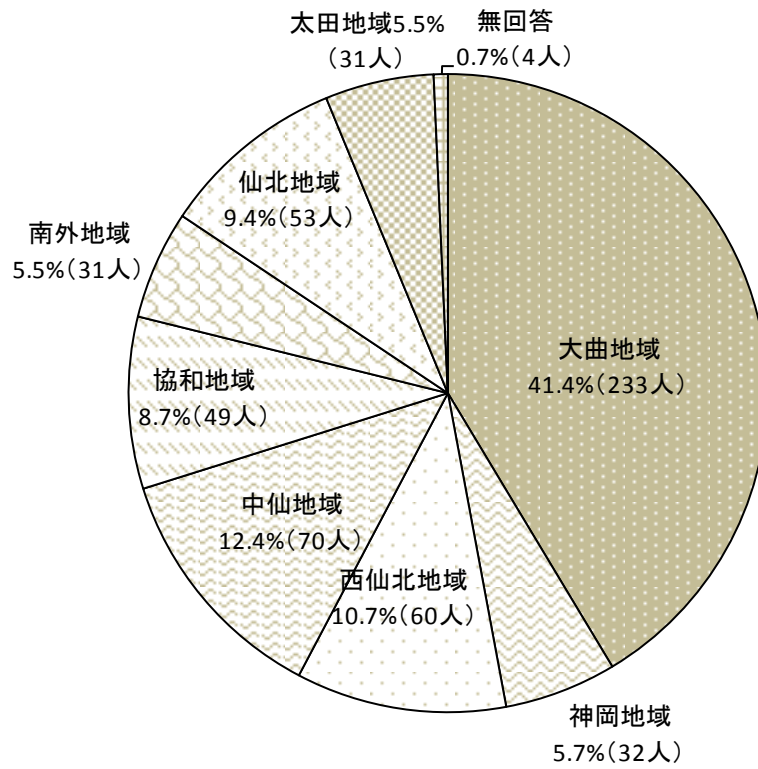
図表 1 回答者の性別の内訳



図表 2 回答者の年齢の内訳



図表 3 回答者の居住地の内訳



2 調査結果

2.1 満足度および重要度の分析

2.1.1 満足の度合い

満足度の高い項目は、昨年度と同順で「花火産業構想」が 3.65 (昨年度:3.62)、「学校教育」が 3.51 (昨年度:3.46)、「自然・衛生環境」が 3.40 (昨年度:3.45) となっている。

一方、満足度の低い項目は、昨年度同様「雇用・就労」が 2.34 (昨年度:2.39) で最下位、「公共交通」(昨年度:2.75)、「空き家対策」(昨年度:2.70)、「商工業」(昨年度:2.64) がともに 2.59 となっている。

昨年度と比較すると、全体的に小幅ながら、ほとんどの項目において減少傾向が見られる。上位及び下位の概ね 10 項目に前年度と大きな変化は見られない。

前年度と比較し順位が大きく上昇した項目は、「男女共同参画」、「地域活性化」で、反対に大きく低下した項目は「交通インフラ」、「社会保障」及び「子育て」であった。

また、満足度に 0.15 以上の増減が生じたのは、「公共交通」(▲0.16)、「交通インフラ」(▲0.15) の 2 項目であった。

図表 4 満足度（点数順）

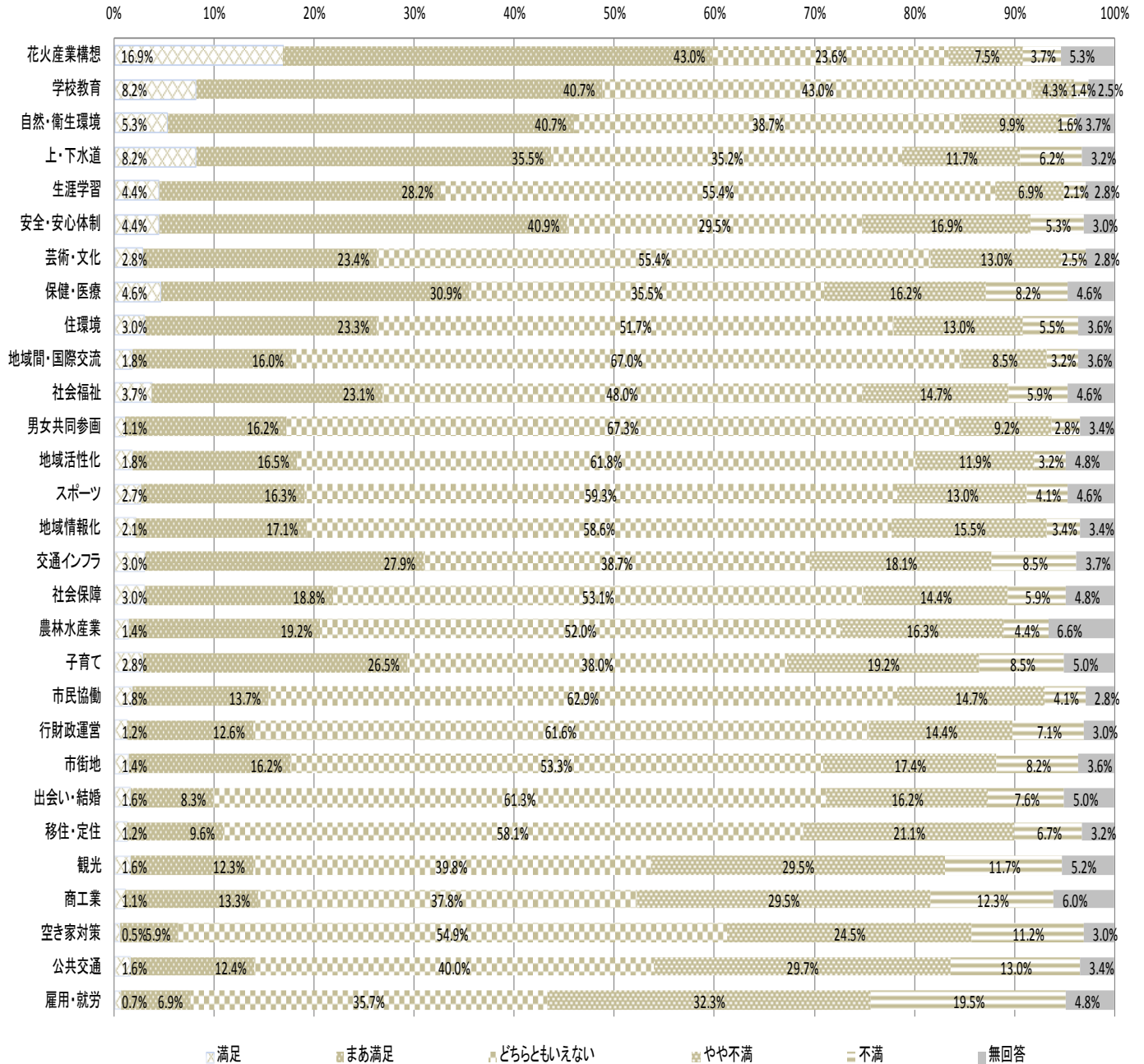
順位	項目	満足度 ※		
		H29	H28	増減 (H29-H28)
1	(花火産業構想) さまざまな分野における大曲の花火ブランドの戦略的推進について	← 3.65	3.62	0.03
2	(学校教育) 学習意欲と能力を養う学校教育の充実について	↖ 3.51	3.46	0.05
3	(自然・衛生環境) 緑豊かな自然環境の保全と環境にやさしいまちづくり	↙ 3.40	3.45	▲ 0.05
4	(上・下水道) 快適な暮らしの基盤となる上・下水道等の整備について	← 3.29	3.32	▲ 0.03
5	(生涯学習) 多様な学習機会から生涯を通じて学び、活かせる暮らしについて	← 3.27	3.30	▲ 0.03
6	(安全・安心体制) 消防・防災体制や雪対策の強化について	← 3.23	3.23	▲ 0.00
7	(芸術・文化) 芸術、文化活動、文化財に触れる機会の創出について	↙ 3.12	3.17	▲ 0.05
8	(保健・医療) 健康増進にすんで取り組める環境や医療体制について	↙ 3.08	3.22	▲ 0.14
9	(住環境) 市営住宅や宅地、公園、緑地の整備について	↙ 3.06	3.11	▲ 0.05
10	(地域間・国際交流) 地域間ネットワークの強化や国際化の推進について	← 3.05	3.05	▲ 0.00
11	(社会福祉) 母子福祉、父子福祉、障がい者福祉、高齢者福祉などの充実について	↙ 3.04	3.12	▲ 0.08
12	(男女共同参画) 男女共同参画意識の醸成と女性の参画推進について	← 3.03	3.00	0.03
13	(地域活性化) 住民によるまちづくりが可能な地域社会の形成について	← 3.02	3.00	0.02
14	(スポーツ) スポーツを通じた地域のにぎわい創出や交流人口の拡大について	← 3.01	3.03	▲ 0.02
15	(地域情報化) 情報基盤の整備と地域の情報発信の推進について	← 2.99	3.00	▲ 0.01
15	(交通インフラ) 利便性の高い幹線道路と生活を支える道路の整備について	↓ 2.99	3.14	▲ 0.15
15	(社会保障) 国民健康保険、生活保護制度等の適正な実施について	↙ 2.99	3.06	▲ 0.07
18	(農林水産業) 農畜水産物の消費拡大や生産基盤整備などの取り組み・支援について	← 2.97	3.00	▲ 0.03
19	(子育て) 安心して子育てできる社会環境の整備について	↙ 2.96	3.01	▲ 0.05
20	(市民協働) 市民と行政などが協働により推進する地域づくりについて	← 2.94	2.93	0.01
21	(行財政運営) 市の行財政運営の効率化等について	← 2.86	2.90	▲ 0.04
22	(市街地) 既存市街地を中心としたコンパクトな市街地の整備について	↙ 2.85	2.93	▲ 0.08
23	(出会い・結婚) 出会い・結婚の促進に向けた取り組みについて	← 2.79	2.83	▲ 0.04
24	(移住・定住) 市の魅力発信等による、移住・定住の促進について	← 2.77	2.79	▲ 0.02
25	(観光) 豊かな地域資源や交通の利便性を活用した観光振興について	↙ 2.60	2.66	▲ 0.06
26	(商工業) 魅力ある産業の創出や地場産業への支援及び企業誘致について	↙ 2.59	2.64	▲ 0.05
26	(空き家対策) 空き家の適正管理と利活用の推進について	↙ 2.59	2.70	▲ 0.11
26	(公共交通) 長寿社会に対応した公共交通の確保について	↓ 2.59	2.75	▲ 0.16
29	(雇用・就労) 地元の若者やAターン希望者などの就業希望者に対する各種支援について	↙ 2.34	2.39	▲ 0.05

※満足度の矢印の説明

上昇	↑	前年比+0.15以上
やや上昇	↖	前年比+0.05以上+0.15未満
横ばい	←	前年比-0.05より大きく+0.05未満
やや下降	↙	前年比-0.05以下-0.15未満
下降	↓	前年比-0.15以下

2.1.2 満足度における選択肢別の回答割合

図表 5 満足度における選択肢別の回答割合（点数順）



2.1.3 重要の度合い

重要度の高い項目は、昨年度と同順で「雇用・就労」が 4.44（昨年度：4.45）、「子育て」が 4.36（昨年度：4.43）、「保健・医療」が 4.30（昨年度：4.32）となっている。

一方、重要度の低い項目は「スポーツ」が 3.42（昨年度：3.51）、「地域間・国際交流」が 3.50（昨年度：3.49）、「市街地」が 3.54（昨年度：3.45）となっている。

昨年度と比較すると、全体的に小幅ながら、ほとんどの項目において減少傾向が見られる。全体的な順位に前年度と大きな変化は見られない。

前年度と比較し順位が大きく上昇した項目は、「公共交通」で、反対に大きく低下した項目は「移住・定住」であった。

図表 6 重要度（点数順）

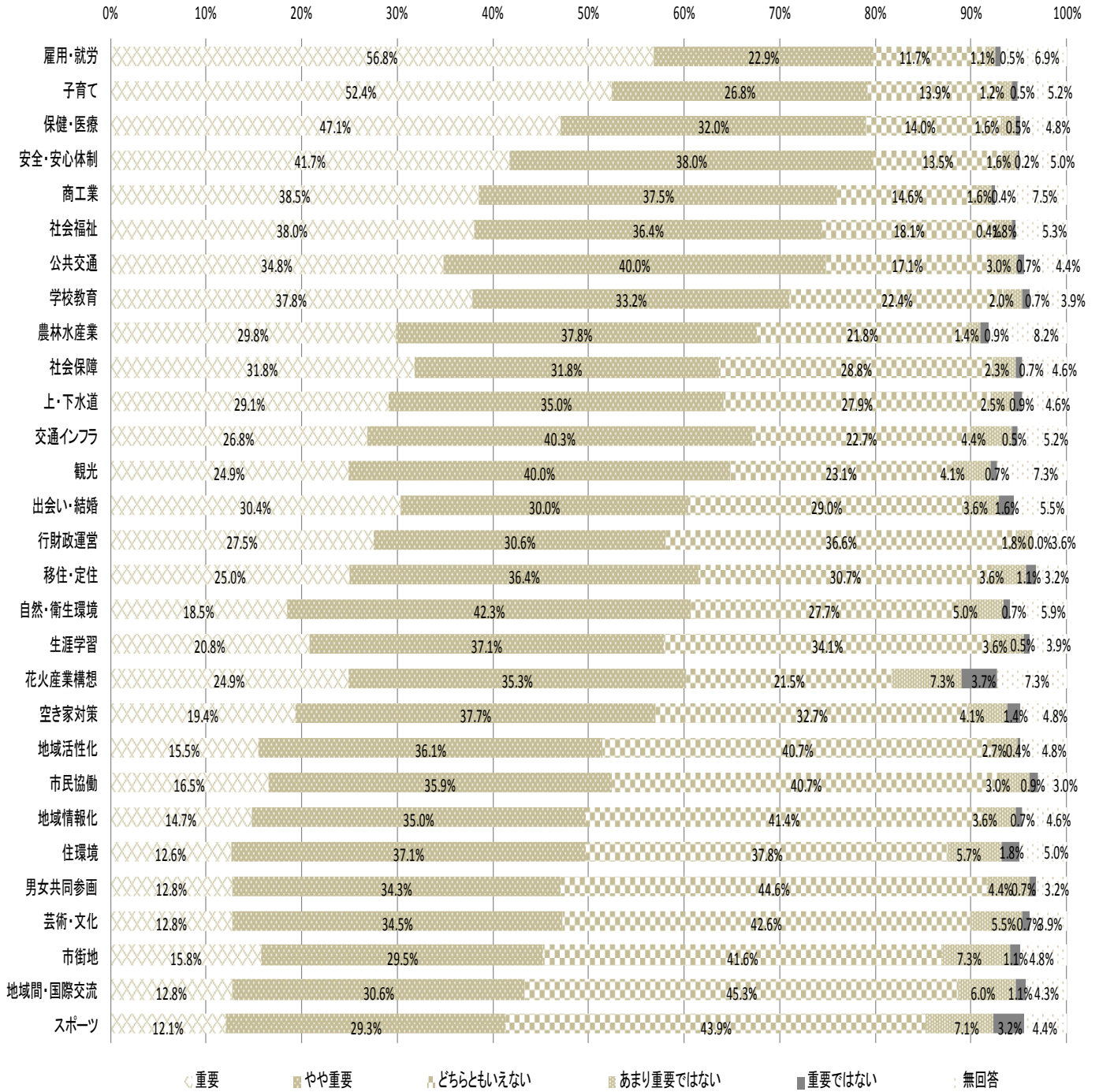
順位	項目	重要度 ※		
		H29	H28	増減 (H29-H28)
1	(雇用・就労) 地元の若者やAターン希望者などの就業希望者に対する各種支援について	←	4.44	4.45 ▲ 0.01
2	(子育て) 安心して子育てできる社会環境の整備について	↙	4.36	4.43 ▲ 0.07
3	(保健・医療) 健康増進にすんで取り組める環境や医療体制について	←	4.30	4.32 ▲ 0.02
4	(安全・安心体制) 消防・防災体制や雪対策の強化について	↙	4.26	4.32 ▲ 0.06
5	(商工業) 魅力ある産業の創出や地場産業への支援及び企業誘致について	←	4.21	4.20 0.01
6	(社会福祉) 母子福祉、父子福祉、障がい者福祉、高齢者福祉などの充実について	←	4.16	4.13 0.03
7	(公共交通) 長寿社会に対応した公共交通の確保について	↖	4.10	3.96 0.14
7	(学校教育) 学習意欲と能力を養う学校教育の充実について	↙	4.10	4.17 ▲ 0.07
9	(農林水産業) 農畜水産物の消費拡大や生産基盤整備などの取り組み・支援について	←	4.03	4.05 ▲ 0.02
10	(社会保障) 国民健康保険、生活保護制度等の適正な実施について	↙	3.96	4.05 ▲ 0.09
11	(上・下水道) 快適な暮らしの基盤となる上・下水道等の整備について	←	3.93	3.89 0.04
11	(交通インフラ) 利便性の高い幹線道路と生活を支える道路の整備について	↖	3.93	3.85 0.08
13	(観光) 豊かな地域資源や交通の利便性を活用した観光振興について	↙	3.91	3.98 ▲ 0.07
14	(出会い・結婚) 出会い・結婚の促進に向けた取り組みについて	↖	3.89	3.83 0.06
15	(行財政運営) 市の行財政運営の効率化等について	↖	3.87	3.82 0.05
16	(移住・定住) 市の魅力発信等による、移住・定住の促進について	←	3.83	3.87 ▲ 0.04
17	(自然・衛生環境) 緑豊かな自然環境の保全と環境にやさしいまちづくり	←	3.77	3.80 ▲ 0.03
17	(生涯学習) 多様な学習機会から生涯を通じて学び、活かせる暮らしについて	←	3.77	3.80 ▲ 0.03
19	(花火産業構想) さまざまな分野における大曲の花火ブランドの戦略的推進について	←	3.76	3.79 ▲ 0.03
20	(空き家対策) 空き家の適正管理と利活用の推進について	←	3.73	3.71 0.02
21	(地域活性化) 住民によるまちづくりが可能な地域社会の形成について	↙	3.67	3.73 ▲ 0.06
22	(市民協働) 市民と行政などが協働により推進する地域づくりについて	←	3.66	3.69 ▲ 0.03
23	(地域情報化) 情報基盤の整備と地域の情報発信の推進について	←	3.62	3.64 ▲ 0.02
24	(住環境) 市営住宅や宅地、公園、緑地の整備について	↙	3.56	3.63 ▲ 0.07
24	(男女共同参画) 男女共同参画意識の醸成と女性の参画推進について	↖	3.56	3.51 0.05
26	(芸術・文化) 芸術、文化活動、文化財に触れる機会の創出について	←	3.55	3.53 0.02
27	(市街地) 既存市街地を中心としたコンパクトな市街地の整備について	↖	3.54	3.45 0.09
28	(地域間・国際交流) 地域間ネットワークの強化や国際化の推進について	←	3.50	3.49 0.01
29	(スポーツ) スポーツを通じた地域のにぎわい創出や交流人口の拡大について	↙	3.42	3.51 ▲ 0.09

※重要度の矢印の説明

上昇	↑	前年比+0.15以上
やや上昇	↖	前年比+0.05以上+0.15未満
横ばい	←	前年比-0.05より大きく+0.05未満
やや下降	↙	前年比-0.05以下-0.15未満
下降	↓	前年比-0.15以下

2.1.4 重要度における選択肢別の回答割合

図表 7 重要度における選択肢別の回答割合（点数順）



2.1.5 満足度および重要度の属性別比較

図表 8 性別による満足度・重要度

■ 男性

【満足度】 (上位)

順位	項目	満足度
1	花火産業構想	3.63
2	学校教育	3.51
3	上・下水道	3.35
4	自然・衛生環境	3.33
5	生涯学習	3.25

(下位)

順位	項目	満足度
25	空き家対策	2.60
25	公共交通	2.60
27	観光	2.59
28	商工業	2.50
29	雇用・就労	2.29

【重要度】 (上位)

順位	項目	重要度
1	雇用・就労	4.44
2	子育て	4.32
3	商工業	4.26
4	安全・安心体制	4.22
5	保健・医療	4.19

(下位)

順位	項目	重要度
25	芸術・文化	3.57
27	住環境	3.53
27	男女共同参画	3.52
28	地域間・国際交流	3.52
29	スポーツ	3.40

■ 女性

【満足度】 (上位)

順位	項目	満足度
1	花火産業構想	3.69
2	学校教育	3.52
3	自然・衛生環境	3.45
4	生涯学習	3.29
5	上・下水道	3.23

(下位)

順位	項目	満足度
25	商工業	2.68
26	観光	2.61
27	空き家対策	2.57
27	公共交通	2.57
29	雇用・就労	2.38

【重要度】 (上位)

順位	項目	重要度
1	雇用・就労	4.45
2	子育て	4.40
3	保健・医療	4.40
4	安全・安心体制	4.30
5	社会福祉	4.21

(下位)

順位	項目	重要度
25	芸術・文化	3.55
26	男女共同参画	3.59
27	地域間・国際交流	3.49
28	スポーツ	3.44
29	市街地	3.47

図表9 年代別による満足度・重要度

■10代

【満足度】 (上位)

順位	項目	満足度
1	花火産業構想	4.60
2	自然・衛生環境	4.20
3	市街地	4.00
4	社会福祉	3.80
4	社会保障	3.80
4	学校教育	3.80

(下位)

順位	項目	満足度
22	商工業	3.20
22	スポーツ	3.20
22	交通インフラ	3.20
22	行財政運営	3.20
26	観光	3.00
26	出会い・結婚	3.00
26	上・下水道	3.00
29	移住・定住	2.80

【重要度】 (上位)

順位	項目	重要度
1	子育て	4.80
1	保健・医療	4.80
1	移住・定住	4.80
4	商工業	4.60
4	雇用・就労	4.60
4	出会い・結婚	4.60
4	社会福祉	4.60
4	社会保障	4.60
4	安全・安心体制	4.60
4	公共交通	4.60
4	交通インフラ	4.60
4	学校教育	4.60

(下位)

順位	項目	重要度
23	スポーツ	4.00
23	住環境	4.00
23	生涯学習	4.00
23	地域活性化	4.00
27	空き家対策	3.80
27	地域間・国際交流	3.80
29	芸術・文化	3.60

■20代

【満足度】 (上位)

順位	項目	満足度
1	花火産業構想	3.81
2	自然・衛生環境	3.71
3	学校教育	3.54
4	上・下水道	3.44
5	保健・医療	3.29
5	男女共同参画	3.29

(下位)

順位	項目	満足度
23	出会い・結婚	2.77
24	子育て	2.75
24	空き家対策	2.75
24	移住・定住	2.75
27	公共交通	2.71
28	観光	2.62
29	雇用・就労	2.42

【重要度】 (上位)

順位	項目	重要度
1	雇用・就労	4.70
2	子育て	4.52
3	安全・安心体制	4.40
4	保健・医療	4.33
5	観光	4.26

(下位)

順位	項目	重要度
25	地域情報化	3.71
26	地域間・国際交流	3.69
27	市民協働	3.56
28	芸術・文化	3.54
29	スポーツ	3.37

■30代

【満足度】 (上位)

順位	項目	満足度
1	花火産業構想	3.73
2	自然・衛生環境	3.47
3	学校教育	3.44
4	安全・安心体制	3.18
5	生涯学習	3.10

(下位)

順位	項目	満足度
25	観光	2.67
	公共交通	2.67
27	商工業	2.66
28	空き家対策	2.65
29	雇用・就労	2.13

【重要度】 (上位)

順位	項目	重要度
1	子育て	4.58
2	保健・医療	4.49
3	雇用・就労	4.48
4	商工業	4.41
5	社会福祉	4.36

(下位)

順位	項目	重要度
25	地域情報化	3.65
26	住環境	3.64
27	男女共同参画	3.59
28	市街地	3.42
29	スポーツ	3.40

■40代

【満足度】 (上位)

順位	項目	満足度
1	花火産業構想	3.74
2	自然・衛生環境	3.50
	学校教育	3.50
4	生涯学習	3.33
5	安全・安心体制	3.32

(下位)

順位	項目	満足度
25	商工業	2.67
26	空き家対策	2.63
27	観光	2.58
28	公共交通	2.50
29	雇用・就労	2.45

【重要度】 (上位)

順位	項目	重要度
1	雇用・就労	4.42
	子育て	4.42
3	保健・医療	4.29
4	商工業	4.28
5	安全・安心体制	4.27

(下位)

順位	項目	重要度
25	市民協働	3.58
26	地域間・国際交流	3.56
27	住環境	3.55
28	市街地	3.47
29	スポーツ	3.45

■50代

【満足度】 (上位)

順位	項目	満足度
1	学校教育	3.56
2	花火産業構想	3.54
3	自然・衛生環境	3.43
4	上・下水道	3.28
	生涯学習	3.28

(下位)

順位	項目	満足度
25	観光	2.56
26	空き家対策	2.56
27	商工業	2.46
28	公共交通	2.42
29	雇用・就労	2.24

【重要度】 (上位)

順位	項目	重要度
1	雇用・就労	4.52
2	商工業	4.29
3	子育て	4.23
4	安全・安心体制	4.18
5	保健・医療	4.15

(下位)

順位	項目	重要度
25	芸術・文化	3.44
26	地域間・国際交流	3.41
27	市街地	3.40
28	住環境	3.32
29	スポーツ	3.22

■60代

【満足度】 (上位)

順位	項目	満足度
1	花火産業構想	3.53
2	学校教育	3.49
3	上・下水道	3.37
4	生涯学習	3.28
5	自然・衛生環境	3.24

(下位)

順位	項目	満足度
25	公共交通	2.63
26	空き家対策	2.57
27	観光	2.52
28	商工業	2.43
29	雇用・就労	2.30

【重要度】 (上位)

順位	項目	重要度
1	雇用・就労	4.45
2	子育て	4.43
3	保健・医療	4.37
4	安全・安心体制	4.24
5	商工業	4.21

(下位)

順位	項目	重要度
25	住環境	3.44
26	スポーツ	3.43
27	男女共同参画	3.41
28	芸術・文化	3.39
29	地域間・国際交流	3.32

■70代

【満足度】 (上位)

順位	項目	満足度
1	保健・医療	3.34
2	学校教育	3.60
3	花火産業構想	3.65
4	上・下水道	3.27
5	生涯学習	3.34

(下位)

順位	項目	満足度
25	観光	2.70
26	商工業	2.61
27	公共交通	2.57
28	雇用・就労	2.51
29	空き家対策	2.40

【重要度】 (上位)

順位	項目	重要度
1	子育て	4.10
2	雇用・就労	4.25
3	安全・安心体制	4.26
4	学校教育	4.09
5	社会保障	3.96

(下位)

順位	項目	重要度
25	市街地	3.64
26	スポーツ	3.62
27	花火産業構想	3.60
28	男女共同参画	3.57
29	地域間・国際交流	3.50

■80代

【満足度】 (上位)

順位	項目	満足度
1	花火産業構想	3.79
2	安全・安心体制	3.52
3	学校教育	3.45
4	上・下水道	3.39
5	生涯学習	3.29

(下位)

順位	項目	満足度
25	観光	2.64
	出会い・結婚	2.64
27	公共交通	2.61
28	空き家対策	2.52
29	雇用・就労	2.36

【重要度】 (上位)

順位	項目	重要度
1	交通インフラ	4.29
2	安全・安心体制	4.20
3	雇用・就労	4.11
4	出会い・結婚	4.11
5	学校教育	4.07

(下位)

順位	項目	重要度
25	芸術・文化	3.62
26	空き家対策	3.60
27	観光	3.59
28	スポーツ	3.54
29	地域間・国際交流	3.50

図表 10 地域別による満足度・重要度

■大曲地域

【満足度】 (上位)

順位	項目	満足度
1	花火産業構想	3.69
2	学校教育	3.52
3	自然・衛生環境	3.42
4	上・下水道	3.27
5	安全・安心体制	3.26

(下位)

順位	項目	満足度
25	商工業	2.65
26	空き家対策	2.64
27	公共交通	2.60
28	観光	2.56
29	雇用・就労	2.34

【重要度】 (上位)

順位	項目	重要度
1	雇用・就労	4.44
2	子育て	4.37
3	保健・医療	4.33
4	安全・安心体制	4.29
5	商工業	4.24

(下位)

順位	項目	重要度
25	住環境	3.59
26	芸術・文化	3.56
27	男女共同参画	3.54
28	地域間・国際交流	3.49
29	スポーツ	3.38

■神岡地域

【満足度】 (上位)

順位	項目	満足度
1	学校教育	3.80
2	上・下水道	3.73
3	自然・衛生環境	3.69
4	生涯学習	3.50
5	花火産業構想	3.48

(下位)

順位	項目	満足度
25	空き家対策	2.67
	公共交通	2.67
27	観光	2.58
28	商工業	2.45
29	雇用・就労	2.29

【重要度】 (上位)

順位	項目	重要度
1	雇用・就労	4.53
2	保健・医療	4.32
3	安全・安心体制	4.31
4	子育て	4.30
5	商工業	4.27

(下位)

順位	項目	重要度
25	空き家対策	3.48
26	花火産業構想	3.47
27	芸術・文化	3.43
28	地域間・国際交流	3.33
29	スポーツ	3.29

■西仙北地域

【満足度】 (上位)

順位	項目	満足度
1	花火産業構想	3.89
2	学校教育	3.54
3	上・下水道	3.42
4	安全・安心体制	3.29
5	生涯学習	3.26

(下位)

順位	項目	満足度
25	商工業	2.65
26	観光	2.59
27	空き家対策	2.57
28	公共交通	2.54
29	雇用・就労	2.39

【重要度】 (上位)

順位	項目	重要度
1	子育て	4.27
2	雇用・就労	4.27
3	安全・安心体制	4.18
4	保健・医療	4.14
5	社会福祉	4.13

(下位)

順位	項目	重要度
25	男女共同参画	3.47
26	芸術・文化	3.46
27	スポーツ	3.41
28	地域間・国際交流	3.38
29	市街地	3.34

■中仙地域

【満足度】 (上位)

順位	項目	満足度
1	花火産業構想	3.46
2	学校教育	3.41
3	自然・衛生環境	3.36
4	安全・安心体制	3.16
	生涯学習	3.16

(下位)

順位	項目	満足度
25	出会い・結婚	2.65
26	商工業	2.58
27	公共交通	2.57
28	空き家対策	2.53
29	雇用・就労	2.49

【重要度】 (上位)

順位	項目	重要度
1	雇用・就労	4.42
2	保健・医療	4.42
3	子育て	4.41
4	安全・安心体制	4.40
5	学校教育	4.17

(下位)

順位	項目	重要度
25	芸術・文化	3.55
26	住環境	3.51
27	男女共同参画	3.43
28	花火産業構想	3.36
29	スポーツ	3.26

■協和地域

【満足度】 (上位)

順位	項目	満足度
1	上・下水道	3.53
2	学校教育	3.53
3	花火産業構想	3.47
4	自然・衛生環境	3.37
5	生涯学習	3.32

(下位)

順位	項目	満足度
25	公共交通	2.62
26	観光	2.61
27	空き家対策	2.53
28	商工業	2.48
29	雇用・就労	2.26

【重要度】 (上位)

順位	項目	重要度
1	雇用・就労	4.52
2	公共交通	4.20
	商工業	4.20
	子育て	4.20
	保健・医療	4.20

(下位)

順位	項目	重要度
25	市街地	3.63
26	地域間・国際交流	3.62
27	スポーツ	3.61
28	市民協働	3.55
29	芸術・文化	3.53

■南外地域

【満足度】 (上位)

順位	項目	満足度
1	花火産業構想	3.64
2	学校教育	3.33
3	芸術・文化	3.28
4	上・下水道	3.20
5	生涯学習	3.17

(下位)

順位	項目	満足度
25	公共交通	2.50
26	観光	2.43
27	空き家対策	2.30
28	商工業	2.29
29	雇用・就労	2.11

【重要度】 (上位)

順位	項目	重要度
1	雇用・就労	4.56
2	子育て	4.46
3	商工業	4.36
4	上・下水道	4.31
5	公共交通	4.30

(下位)

順位	項目	重要度
24	芸術・文化	3.67
	地域間・国際交流	3.67
26	男女共同参画	3.63
27	スポーツ	3.61
28	住環境	3.48
29	市街地	3.43

■仙北地域

【満足度】 (上位)

順位	項目	満足度
1	花火産業構想	3.76
2	自然・衛生環境	3.55
3	学校教育	3.51
4	社会福祉	3.46
5	安全・安心体制	3.42

(下位)

順位	項目	満足度
25	移住・定住	2.75
26	商工業	2.66
27	公共交通	2.63
28	空き家対策	2.58
29	雇用・就労	2.25

【重要度】 (上位)

順位	項目	重要度
1	雇用・就労	4.47
2	子育て	4.46
3	商工業	4.29
4	保健・医療	4.24
4	学校教育	4.24

(下位)

順位	項目	重要度
24	市民協働	3.63
24	男女共同参画	3.63
26	地域間・国際交流	3.62
27	スポーツ	3.55
28	住環境	3.50
29	市街地	3.32

■太田地域

【満足度】 (上位)

順位	項目	満足度
1	花火産業構想	3.72
2	学校教育	3.60
3	安全・安心体制	3.39
4	自然・衛生環境	3.37
5	生涯学習	3.33

(下位)

順位	項目	満足度
24	空き家対策	2.63
24	移住・定住	2.63
26	商工業	2.61
27	観光	2.53
28	雇用・就労	2.47
29	公共交通	2.41

【重要度】 (上位)

順位	項目	重要度
1	雇用・就労	4.47
2	保健・医療	4.42
3	子育て	4.40
4	安全・安心体制	4.33
5	農林水産業	4.31

(下位)

順位	項目	重要度
24	芸術・文化	3.60
24	男女共同参画	3.60
26	スポーツ	3.52
27	住環境	3.47
28	地域間・国際交流	3.43
29	市街地	3.27

2.1.6 項目別要望度

要望度とは、重要度から満足度を引いた数値としている。

要望度の高い項目は、「雇用・就労」が2.11（昨年度：2.06）、「商工業」が1.62（昨年度：1.56）、「公共交通」が1.51（昨年度：1.20）となっている。

要望度が低い項目は、「花火産業構想」が0.11（昨年度：0.17）、「自然・衛生環境」が0.38（昨年度：0.36）、「スポーツ」が0.41（昨年度：0.48）となっている。

昨年度と比較すると、上位の項目において増加傾向が見られるほか、全体的に小幅ながら、ほとんどの項目において増加傾向が見られる。

前年度と比較し順位が大きく上昇した項目は、「空き家対策」と「市街地」で、反対に大きく低下した項目は「安全・安心体制」であった。

また、満足度に0.15以上の増減が生じたのは、「公共交通」（0.31）、「交通インフラ」（0.24）及び「市街地」（0.18）の3項目であり、重要度の上昇とそれを上回る満足度の低下によるものであった。

図表 11 項目別要望度 (重要度－満足度) (点数順)

順位 H28	項目	要望度 ※			
			H29	H28	増減 (H28-H27)
1	(雇用・就労) 地元の若者やAターン希望者などの就業希望者に対する各種支援について	↗	2.11	2.06	0.05
2	(商工業) 魅力ある産業の創出や地場産業への支援及び企業誘致について	↗	1.62	1.56	0.06
3	(公共交通) 長寿社会に対応した公共交通の確保について	↑	1.51	1.20	0.31
4	(子育て) 安心して子育てができる社会環境について	←	1.41	1.42	▲ 0.01
5	(観光) 豊かな地域資源や交通の利便性を活用した観光振興について	←	1.30	1.31	▲ 0.01
6	(保健・医療) 健康増進、介護予防にすんで取り組める環境や医療体制について	↗	1.22	1.10	0.12
7	(空き家対策) 空き家の適正管理と利活用の推進について	↗	1.14	1.00	0.14
8	(社会福祉) 母子福祉、父子福祉、障がい者福祉、高齢者福祉などの充実について	↗	1.12	1.01	0.11
9	(出会い・結婚) 出会い・結婚の促進に向けた取り組みについて	↗	1.10	1.01	0.09
10	(移住・定住) 市の魅力発信等による、移住・定住の促進について	←	1.07	1.08	▲ 0.02
11	(農林水産業) 農畜水産物の消費拡大や生産基盤整備などの取組・支援について	←	1.06	1.05	0.01
12	(安全・安心体制) 消防・防災体制や雪対策の強化について	↘	1.03	1.10	▲ 0.07
13	(行財政運営) 市の行財政運営の効率化等について	↗	1.01	0.92	0.08
14	(社会保障) 国民健康保険、生活保護制度等の適正な実施について	←	0.97	0.99	▲ 0.02
15	(交通インフラ) 利便性の高い幹線道路と生活を支える道路の整備について	↑	0.95	0.71	0.24
16	(市民協働) 市民と行政などが協働により推進する地域づくりについて	←	0.72	0.75	▲ 0.03
17	(市街地) 既存市街地を中心としたコンパクトな市街地の整備について	↑	0.70	0.52	0.18
18	(地域活性化) 住民によるまちづくりが可能な地域社会の形成について	↘	0.65	0.73	▲ 0.08
18	(上・下水道) 快適な暮らしの基盤となる上・下水道等の整備について	↗	0.65	0.57	0.08
20	(地域情報化) 情報基盤の整備と地域の情報発信の推進について	←	0.63	0.64	▲ 0.01
21	(学校教育) 学習意欲と能力を養う学校教育の充実について	↘	0.59	0.71	▲ 0.12
22	(男女共同参画) 男女共同参画意識の醸成と女性の参画推進について	←	0.52	0.51	0.01
23	(生涯学習) 多様な学習機会から生涯を通じて学び、活かせる暮らしについて	←	0.50	0.50	0.00
23	(住環境) 市営住宅や宅地、公園、緑地の整備について	←	0.50	0.52	▲ 0.02
25	(地域間・国際交流) 地域間ネットワークの強化や国際化の推進について	←	0.45	0.44	0.01
26	(芸術・文化) 芸術、文化活動、文化財に触れる機会の創出について	↗	0.44	0.36	0.08
27	(スポーツ) スポーツを通じた地域のにぎわい創出や交流人口の拡大について	↘	0.41	0.48	▲ 0.07
28	(自然・衛生環境) 緑豊かな自然環境の保全と環境にやさしいまちづくり	←	0.38	0.36	0.02
29	(花火産業構想) さまざまな分野における大曲の花火ブランドの戦略的推進について	↘	0.11	0.17	▲ 0.06

※要望度の矢印の説明

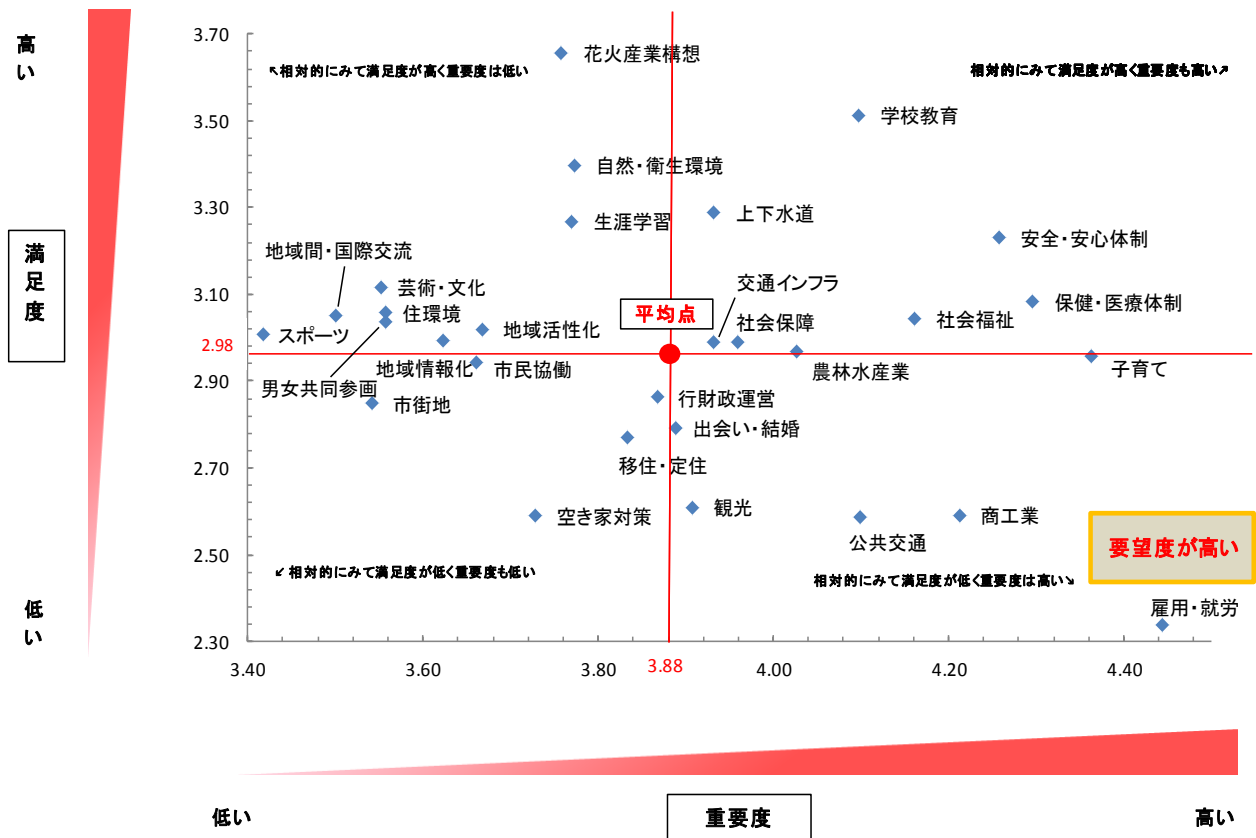
上昇	↑	前年比+0.15以上
やや上昇	↗	前年比+0.05以上+0.15未満
横ばい	←	前年比-0.05より大きく+0.05未満
やや下降	↘	前年比-0.05以下-0.15未満
下降	↓	前年比-0.15以下

2.1.7 散布図

図表 12 の散布図は、満足度を縦軸とし、重要度を横軸に 29 項目の位置を示したものである。図の右上に位置するほど満足度が高く重要度も高い項目となり、逆に図の左下に位置するほど満足度が低く重要度も低い項目となっている。

相対的にみて、要望度が高い施策（満足度は低い重要度は高い）は、「雇用・就労」、「商工業」、「公共交通」、「子育て」、「観光」、「出会い・結婚」となっている。

図表 12 満足度・重要度の項目別比較



2.1.8 満足度、重要度および要望度の総括

〈満足の度合い〉

満足度の高い項目は、昨年度と同順で「花火産業構想」が 3.65 (昨年度:3.62)、「学校教育」が 3.51 (昨年度:3.46)、「自然・衛生環境」が 3.40 (昨年度:3.45) となっている。

一方、満足度の低い項目は、昨年度同様「雇用・就労」が 2.34 (昨年度:2.39) で最下位、「公共交通」(昨年度:2.75)、「空き家対策」(昨年度:2.70)、「商工業」(昨年度:2.64) がともに 2.59 となっている。

昨年度と比較すると、全体的に小幅ながら、ほとんどの項目において減少傾向が見られる。上位及び下位の概ね 10 項目の顔ぶれに前年度と大きな変化は見られない。

性別による上位及び下位の項目に大きな違いは見られず、経年的に見ても昨年度と同じ項目が占めている。

年齢別に見ると、全年代において「花火産業構想」が上位に挙がっており、10代を除く年代においては「学校教育」も上位となっている。また、30代以上では「生涯学習」、60代以下では「自然・衛生環境」も上位に挙げられている。一方、下位項目については、10代を除く年代において「雇用・就労」、「公共交通」、「空き家対策」、「観光」が挙げられており、30代から70代においては、同じ項目が下位を占めている。また、20代では「子育て」が挙げられている。

地域別に見ると、地域ごとに大きな差は見られず、全地域において「花火産業構想」、「学校教育」が上位に挙げられており、「雇用・就労」、「公共交通」、「空き家対策」、「商工業」が下位に挙げられている。

〈重要の度合い〉

重要度の高い項目は、昨年度と同順で「雇用・就労」が 4.44 (昨年度:4.45)、「子育て」が 4.36 (昨年度:4.43)、「保健・医療」が 4.30 (昨年度:4.32) となっている。

一方、重要度の低い項目は「スポーツ」が3.42（昨年度：3.51）、「地域間・国際交流」が3.50（昨年度：3.49）、「市街地」が3.54（昨年度：3.45）となっている。

昨年度と比較すると、全体的に小幅ながら、ほとんどの項目において減少傾向が見られる。全体的な順位に前年度と大きな変化は見られない。

性別による上位及び下位の項目に大きな違いは見られないが、上位において、男性では「商工業」、女性では「学校教育」が挙げられている。

年齢別に見ると、全年代で「雇用・就労」、「子育て」が上位を占めているが、80代では「交通インフラ」、「安全・安心体制」も上位に挙げられている。一方、下位項目については、全年代において「スポーツ」が、30代を除く年代において「地域間・国際交流」が挙げられている。

地域別に見ると、地域ごとに大きな差は見られず、「雇用・就労」、「子育て」が上位に挙げられている。一方、下位には「スポーツ」、「地域間・国際交流」、「芸術・文化」が挙げられている。神岡地域では、「空き家対策」も下位に挙げられている。

〈要望の度合い〉

要望度の高い項目は、「雇用・就労」が2.11（昨年度：2.06）、「商工業」が1.62（昨年度：1.56）、「公共交通」が1.51（昨年度：1.20）となっている。一方、要望度が低い項目は、「花火産業構想」が0.11（昨年度：0.17）、「自然・衛生環境」が0.38（昨年度：0.36）、「スポーツ」が0.41（昨年度：0.48）となっている。

昨年度と比較すると、上位の項目において増加傾向が見られるほか、全体的に小幅ながら、ほとんどの項目において増加傾向が見られる。

前年度と比較し順位が大きく上昇した項目は、「空き家対策」と「市街地」で、反対に大きく低下した項目は「安全・安心体制」であった。

また、満足度に0.15以上の増減が生じたのは、「公共交通」（0.31）、「交通インフラ」（0.24）及び「市街地」（0.18）の3項目であり、重要度の上昇とそれを上回る満足度の低下によるものであった。

2.2 さらに推進すべき取り組み分析

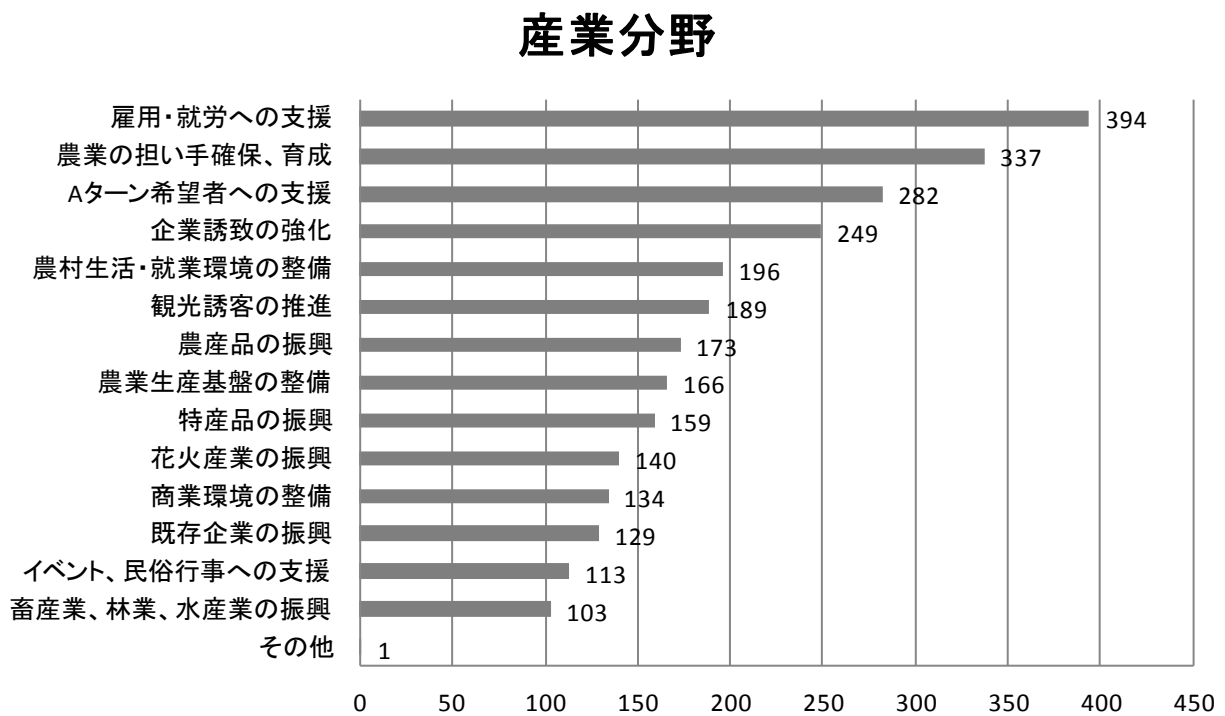
2.2.1 産業分野に関する設問について

さらに推進すべき取り組みの上位は、「雇用・就労への支援」、「農業の担い手確保、育成」、「Aターン希望者への支援」となっている。

一方、下位は「畜産業、林業、水産業の振興」、「イベント、民俗行事への支援」、「既存企業の振興」となっている。

上位及び下位とも、昨年度と同じ項目となっている。

図表 13 さらに推進すべき取り組み（回答数順）



図表 14 年代別による「さらに推進すべき取り組み」（上位）

■10代

順位	項目	回答数
1	観光誘客の推進	4
2	農業の担い手確保、育成	3
	Aターン希望者への支援	3
4	雇用・就労への支援	2
	農村生活・就業環境の整備	2
	花火産業の振興	2
	特産品の振興	2

■20代

順位	項目	回答数
1	雇用・就労への支援	40
2	農業の担い手確保、育成	25
3	Aターン希望者への支援	22
4	観光誘客の推進	22
5	イベント、民俗行事への支援	18

■30代

順位	項目	回答数
1	雇用・就労への支援	58
2	農業の担い手確保、育成	38
3	観光誘客の推進	37
4	Aターン希望者への支援	34
5	企業誘致の強化	27

■40代

順位	項目	回答数
1	雇用・就労への支援	55
2	農業の担い手確保、育成	42
3	Aターン希望者への支援	36
4	企業誘致の強化	33
5	農村生活・就業環境の整備	26

■50代

順位	項目	回答数
1	雇用・就労への支援	71
2	農業の担い手確保、育成	56
3	Aターン希望者への支援	52
4	企業誘致の強化	47
5	農産品の振興	28

■60代

順位	項目	回答数
1	雇用・就労への支援	103
2	農業の担い手確保、育成	87
3	Aターン希望者への支援	70
4	企業誘致の強化	69
5	農村生活・就業環境の整備	51

■70代

順位	項目	回答数
1	農業の担い手確保、育成	61
2	雇用・就労への支援	47
3	Aターン希望者への支援	45
4	企業誘致の強化	44
5	農業生産基盤の整備	34

■80代

順位	項目	回答数
1	農業の担い手確保、育成	25
2	Aターン希望者への支援	20
3	雇用・就労への支援	17
4	農業生産基盤の整備	15
5	農村生活・就業環境の整備	14

図表 15 地域別による「さらに推進すべき取り組み」（上位）

■大曲地域

順位	項目	回答数
1	雇用・就労への支援	160
2	農業の担い手確保、育成	134
3	Aターン希望者への支援	125
4	企業誘致の強化	105
5	観光誘客の推進	88

■神岡地域

順位	項目	回答数
1	農業の担い手確保、育成	22
2	雇用・就労への支援	22
3	Aターン希望者への支援	9
4	企業誘致の強化	14
5	農業生産基盤の整備	13
	特産品の振興	13

■西仙北地域

順位	項目	回答数
1	雇用・就労への支援	43
2	農業の担い手確保、育成	42
3	企業誘致の強化	28
	Aターン希望者への支援	28
5	農産品の振興	23

■中仙地域

順位	項目	回答数
1	雇用・就労への支援	49
2	農業の担い手確保、育成	47
3	Aターン希望者への支援	31
4	企業誘致の強化	26
5	農村生活・就業環境の整備	25
	農産品の振興	25
	観光誘客の推進	25
	農業生産基盤の整備	25

■協和地域

順位	項目	回答数
1	雇用・就労への支援	35
2	企業誘致の強化	28
3	農業の担い手確保、育成	27
4	Aターン希望者への支援	21
5	農業生産基盤の整備	18

■南外地域

順位	項目	回答数
1	雇用・就労への支援	23
2	農村生活・就業環境の整備	15
3	農業の担い手確保、育成	14
	企業誘致の強化	14
5	Aターン希望者への支援	13

■仙北地域

順位	項目	回答数
1	雇用・就労への支援	36
2	Aターン希望者への支援	30
3	農業の担い手確保、育成	29
4	企業誘致の強化	22
5	観光誘客の推進	17
	農産品の振興	17
	特産品の振興	17

■太田地域

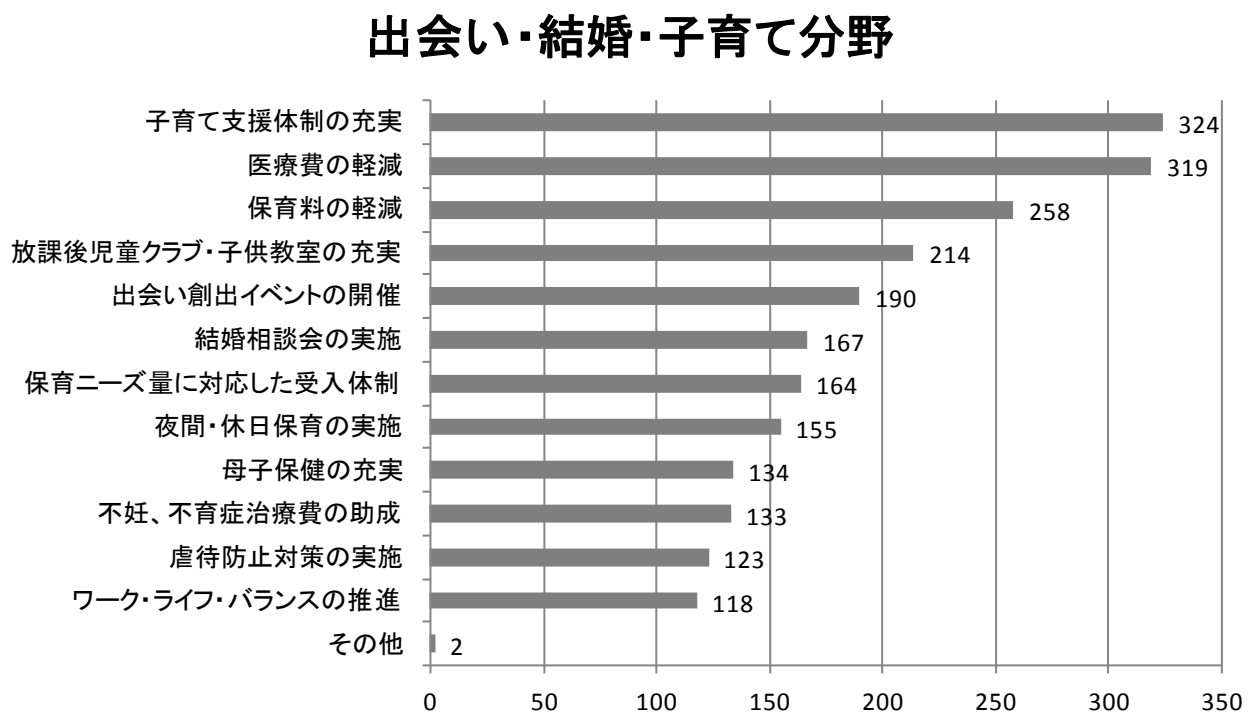
順位	項目	回答数
1	雇用・就労への支援	26
2	農業の担い手確保、育成	22
3	Aターン希望者への支援	19
4	農村生活・就業環境の整備	16
5	農業生産基盤の整備	12
	観光誘客の推進	12

2.2.2 出会い・結婚・子育て分野に関する設問について

さらに推進すべき取り組みの上位は、前年度と同様、「子育て支援体制の充実」、「医療費の軽減」、「保育料の軽減」となっている。

一方、下位は「ワーク・ライフ・バランスの推進」、「虐待防止対策の実施」、「不妊、不育症治療費の助成」となっており、昨年度下位であった「結婚相談会の実施」と「虐待防止対策の実施」が入れ替わっている。

図表 16 さらに推進すべき取り組み（回答数順）



図表 17 年代別による「さらに推進すべき取り組み」（上位）

■10代

順位	項目	回答数
1	子育て支援体制の充実	4
2	出会い創出イベントの開催	3
3	夜間・休日保育の実施	2
	結婚相談会の実施	2
	ワーク・ライフ・バランスの推進	2

■20代

順位	項目	回答数
1	子育て支援体制の充実	32
2	保育料の軽減	31
	医療費の軽減	29
4	夜間・休日保育の実施	28
5	ワーク・ライフ・バランスの推進	21

■30代

順位	項目	回答数
1	子育て支援体制の充実	55
2	保育料の軽減	52
	医療費の軽減	49
4	放課後児童クラブ・子供教室の充実	37
5	保育ニーズ量に対応した受入体制	28

■40代

順位	項目	回答数
1	医療費の軽減	47
2	子育て支援体制の充実	42
3	保育料の軽減	30
	放課後児童クラブ・子供教室の充実	30
5	不妊、不育症治療費の助成	24

■50代

順位	項目	回答数
1	子育て支援体制の充実	52
2	医療費の軽減	51
3	保育料の軽減	40
4	放課後児童クラブ・子供教室の充実	33
	出会い創出イベントの開催	33

■60代

順位	項目	回答数
1	子育て支援体制の充実	79
2	医療費の軽減	76
3	放課後児童クラブ・子供教室の充実	53
4	出会い創出イベントの開催	51
5	保育料の軽減	49

■70代以上

順位	項目	回答数
1	医療費の軽減	49
2	子育て支援体制の充実	40
3	保育料の軽減	37
4	放課後児童クラブ・子供教室の充実	32
5	結婚相談会の実施	27

■80代以上

順位	項目	回答数
1	出会い創出イベントの開催	18
	子育て支援体制の充実	18
3	結婚相談会の実施	17
	医療費の軽減	17
	保育料の軽減	17

図表 18 地域別による「さらに推進すべき取り組み」（上位）

■大曲地域

順位	項目	回答数
1	子育て支援体制の充実	130
2	医療費の軽減	122
3	保育料の軽減	109
4	放課後児童クラブ・子供教室の充実	86
5	保育ニーズ量に対応した受入体制	72

■神岡地域

順位	項目	回答数
1	子育て支援体制の充実	18
2	医療費の軽減	16
	保育料の軽減	16
4	保育ニーズ量に対応した受入体制	12
5	母子保健の充実	9
	ワーク・ライフ・バランスの推進	9

■西仙北地域

順位	項目	回答数
1	医療費の軽減	43
2	子育て支援体制の充実	34
3	放課後児童クラブ・子供教室の充実	28
4	保育料の軽減	26
5	結婚相談会の実施	23

■中仙地域

順位	項目	回答数
1	子育て支援体制の充実	44
2	医療費の軽減	40
3	放課後児童クラブ・子供教室の充実	33
4	保育料の軽減	32
5	出会い創出イベントの開催	28

■協和地域

順位	項目	回答数
1	医療費の軽減	28
2	子育て支援体制の充実	26
3	保育料の軽減	23
4	出会い創出イベントの開催	21
5	結婚相談会の実施	15
	放課後児童クラブ・子供教室の充実	15

■南外地域

順位	項目	回答数
1	子育て支援体制の充実	21
2	医療費の軽減	20
3	出会い創出イベントの開催	14
4	保育料の軽減	12
	放課後児童クラブ・子供教室の充実	12

■仙北地域

順位	項目	回答数
1	子育て支援体制の充実	30
	医療費の軽減	30
3	保育料の軽減	26
4	放課後児童クラブ・子供教室の充実	22
5	保育ニーズ量に対応した受入体制	20

■太田地域

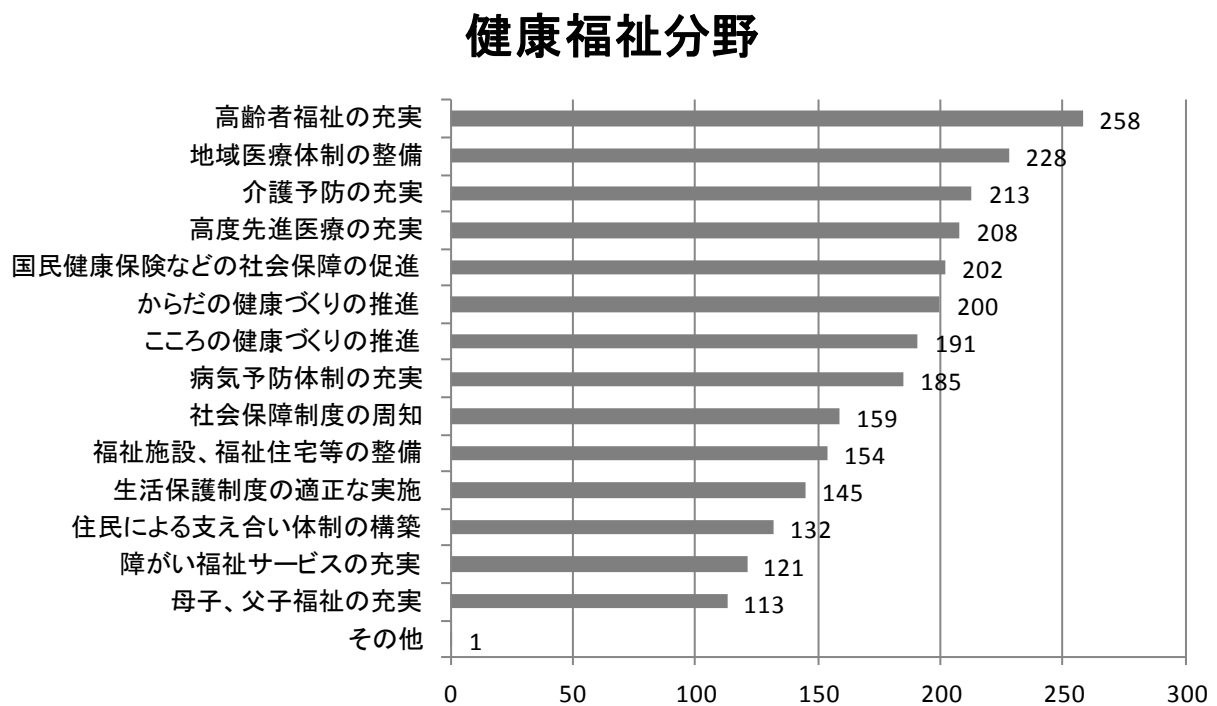
順位	項目	回答数
1	医療費の軽減	20
2	子育て支援体制の充実	19
3	結婚相談会の実施	14
	出会い創出イベントの開催	14
5	保育料の軽減	13

2.2.3 健康福祉分野に関する設問について

さらに推進すべき取り組みの上位は、「高齢者福祉の充実」、「地域医療体制の整備」、「介護予防の充実」となっており、昨年度上位にあった「国民健康保険などの社会保障の促進」と「介護予防の充実」が入れ替わっている。

一方、下位については「母子、父子福祉の充実」、「障がい福祉サービスの充実」、「住民による支え合い体制の構築」となっており、昨年度下位にあった「福祉施設、福祉住宅等の整備」と「住民による支え合い体制の構築」が入れ替わっている。

図表 19 さらに推進すべき取り組み（回答数順）



図表 20 年代別による「さらに推進すべき取り組み」（上位）

■10代

順位	項目	回答数
1	介護予防の充実	3
	高齢者福祉の充実	2
	高度先進医療の充実	2
2	こころの健康づくりの推進	2
	からだの健康づくりの推進	2
	福祉施設、福祉住宅等の整備	2

■20代

順位	項目	回答数
1	こころの健康づくりの推進	23
2	高度先進医療の充実	21
3	国民健康保険などの社会保障の促進	20
4	からだの健康づくりの推進	19
5	高齢者福祉の充実	18
	生活保護制度の適正な実施	18

■30代

順位	項目	回答数
1	地域医療体制の整備	40
2	高度先進医療の充実	37
3	こころの健康づくりの推進	34
4	高齢者福祉の充実	30
	介護予防の充実	30

■40代

順位	項目	回答数
1	高度先進医療の充実	34
2	高齢者福祉の充実	28
3	地域医療体制の整備	27
4	介護予防の充実	26
	病気予防体制の充実	26

■50代

順位	項目	回答数
1	高齢者福祉の充実	47
2	地域医療体制の整備	38
	介護予防の充実	38
4	病気予防体制の充実	34
5	こころの健康づくりの推進	33
	からだの健康づくりの推進	33

■60代

順位	項目	回答数
1	地域医療体制の整備	63
2	高齢者福祉の充実	60
3	国民健康保険などの社会保障の促進	55
4	介護予防の充実	50
5	高度先進医療の充実	49

■70代

順位	項目	回答数
1	高齢者福祉の充実	52
2	介護予防の充実	37
3	からだの健康づくりの推進	33
4	地域医療体制の整備	32
5	住民による支え合い体制の構築	31
	病気予防体制の充実	31

■80代

順位	項目	回答数
1	高齢者福祉の充実	21
2	からだの健康づくりの推進	20
3	こころの健康づくりの推進	19
4	病気予防体制の充実	16
5	介護予防の充実	15

図表 21 地域別による「さらに推進すべき取り組み」(上位)

■大曲地域

順位	項目	回答数
1	高齢者福祉の充実	100
2	高度先進医療の充実	96
3	地域医療体制の整備	94
4	からだの健康づくりの推進	91
5	病気予防体制の充実	85

■神岡地域

順位	項目	回答数
1	地域医療体制の整備	18
2	高齢者福祉の充実	15
	高度先進医療の充実	15
4	からだの健康づくりの推進	14
5	こころの健康づくりの推進	13

■西仙北地域

順位	項目	回答数
1	高齢者福祉の充実	30
2	国民健康保険などの社会保障の促進	24
	介護予防の充実	24
	地域医療体制の整備	22
4	こころの健康づくりの推進	22
	からだの健康づくりの推進	22

■中仙地域

順位	項目	回答数
1	福祉施設、福祉住宅等の整備	66
2	高齢者福祉の充実	39
3	国民健康保険などの社会保障の促進	33
	地域医療体制の整備	32
5	高度先進医療の充実	30

■協和地域

順位	項目	回答数
1	高齢者福祉の充実	22
2	こころの健康づくりの推進	19
3	からだの健康づくりの推進	17
4	国民健康保険などの社会保障の促進	15
	母子、父子福祉の充実	15

■南外地域

順位	項目	回答数
1	地域医療体制の整備	15
2	高齢者福祉の充実	13
3	国民健康保険などの社会保障の促進	12
	介護予防の充実	12
	福祉施設、福祉住宅等の整備	12

■仙北地域

順位	項目	回答数
1	高齢者福祉の充実	24
2	こころの健康づくりの推進	23
	介護予防の充実	23
4	地域医療体制の整備	18
	病気予防体制の充実	18

■太田地域

順位	項目	回答数
1	介護予防の充実	16
2	地域医療体制の整備	15
	高齢者福祉の充実	15
4	からだの健康づくりの推進	13
	国民健康保険などの社会保障の促進	13

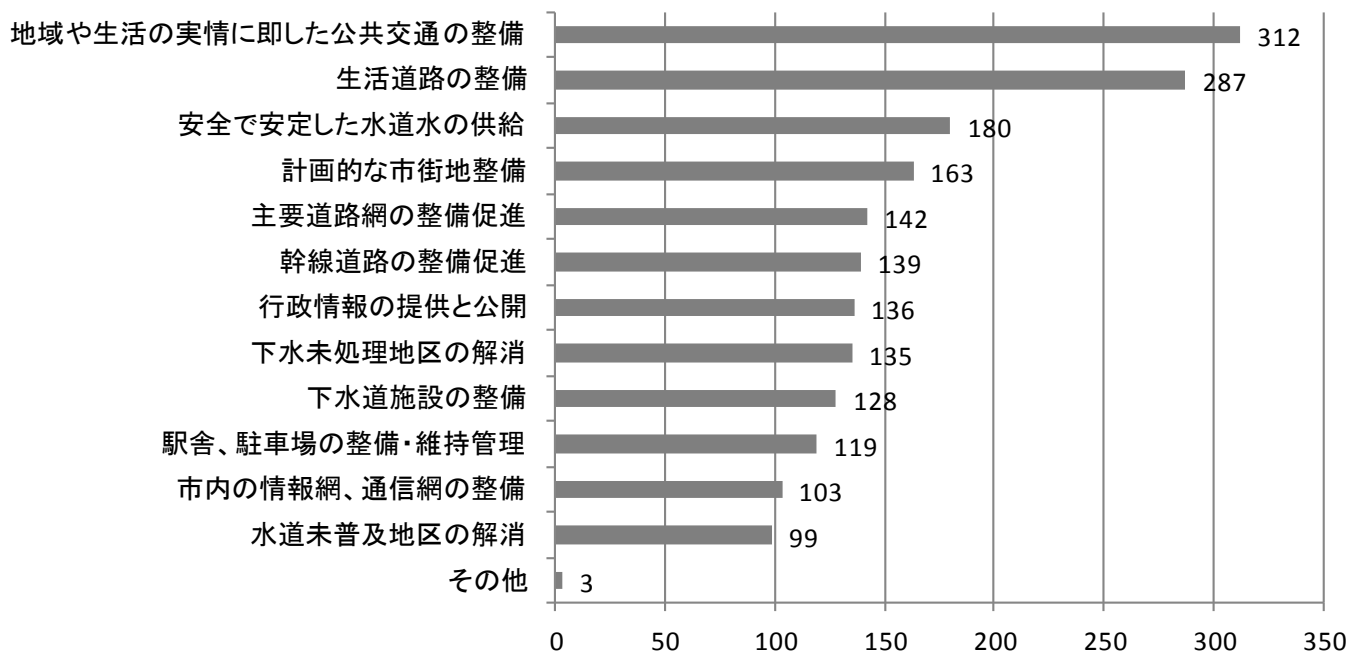
2.2.4 都市基盤分野に関する設問について

さらに推進すべき取り組みの上位は、昨年度同様、「地域や生活の実情に即した公共交通の整備」、「生活道路の整備」、「安全で安定した水道水の供給」となっている。

一方、下位は「水道未普及地区の解消」、「市内の情報網、通信網の整備」、「駅舎、駐車場の整備・維持管理」となっており、昨年度下位にあった「下水道施設の整備」と「駅舎、駐車場の整備・維持管理」が入れ替わっている。

図表 22 さらに推進すべき取り組み（回答数順）

都市基盤分野



図表 23 年代別による「さらに推進すべき取り組み」（上位）

■10代

順位	項目	回答数
1	下水未処理地区の解消	3
	地域や生活の実情に即した公共交通の整備	2
	生活道路の整備	2
2	駅舎、駐車場の整備・維持管理	2
	安全で安定した水道水の供給	2
	計画的な市街地整備	2
	下水道施設の整備	2
	水道未普及地区の解消	2

■20代

順位	項目	回答数
1	地域や生活の実情に即した公共交通の整備	31
	生活道路の整備	31
3	駅舎、駐車場の整備・維持管理	25
4	計画的な市街地整備	24
5	安全で安定した水道水の供給	22

■30代

順位	項目	回答数
1	地域や生活の実情に即した公共交通の整備	48
2	生活道路の整備	41
3	安全で安定した水道水の供給	32
4	計画的な市街地整備	27
5	駅舎、駐車場の整備・維持管理	21

■40代

順位	項目	回答数
1	地域や生活の実情に即した公共交通の整備	45
2	生活道路の整備	32
3	安全で安定した水道水の供給	22
4	下水未処理地区の解消	20
5	計画的な市街地整備	19

■50代

順位	項目	回答数
1	地域や生活の実情に即した公共交通の整備	56
2	生活道路の整備	50
3	安全で安定した水道水の供給	27
4	幹線道路の整備促進	24
	計画的な市街地整備	24

■60代

順位	項目	回答数
1	地域や生活の実情に即した公共交通の整備	74
2	生活道路の整備	67
3	行政情報の提供と公開	37
4	主要道路網の整備促進	36
5	安全で安定した水道水の供給	35

■70代

順位	項目	回答数
1	生活道路の整備	43
2	地域や生活の実情に即した公共交通の整備	40
3	下水道施設の整備	29
4	安全で安定した水道水の供給	25
5	下水未処理地区の解消	24

■80代

順位	項目	回答数
1	生活道路の整備	21
2	地域や生活の実情に即した公共交通の整備	16
3	安全で安定した水道水の供給	15
4	計画的な市街地整備	13
5	主要道路網の整備促進	11

図表 24 地域別による「さらに推進すべき取り組み」（上位）

■大曲地域

順位	項目	回答数
1	地域や生活の実情に即した公共交通の整備	130
2	生活道路の整備	116
3	安全で安定した水道水の供給	83
4	計画的な市街地整備	76
5	駅舎、駐車場の整備・維持管理	64

■神岡地域

順位	項目	回答数
1	地域や生活の実情に即した公共交通の整備	19
2	生活道路の整備	13
3	計画的な市街地整備	11
4	行政情報の提供と公開	10
5	下水未処理地区の解消	10

■西仙北地域

順位	項目	回答数
1	地域や生活の実情に即した公共交通の整備	39
2	生活道路の整備	34
3	安全で安定した水道水の供給	18
	主要道路網の整備促進	18
5	下水道施設の整備	17
	駅舎、駐車場の整備・維持管理	17

■中仙地域

順位	項目	回答数
1	生活道路の整備	40
2	地域や生活の実情に即した公共交通の整備	38
3	幹線道路の整備促進	23
4	安全で安定した水道水の供給	22
	行政情報の提供と公開	19
5	主要道路網の整備促進	19
	下水未処理地区の解消	19
	計画的な市街地整備	19

■協和地域

順位	項目	回答数
1	地域や生活の実情に即した公共交通の整備	29
2	生活道路の整備	24
3	行政情報の提供と公開	14
	主要道路網の整備促進	14
5	安全で安定した水道水の供給	13

■南外地域

順位	項目	回答数
1	地域や生活の実情に即した公共交通の整備	17
	生活道路の整備	17
3	主要道路網の整備促進	12
4	下水道施設の整備	10
5	下水未処理地区の解消	9
	行政情報の提供と公開	9

■仙北地域

順位	項目	回答数
1	生活道路の整備	29
2	地域や生活の実情に即した公共交通の整備	21
3	安全で安定した水道水の供給	20
4	下水未処理地区の解消	13
5	計画的な市街地整備	12

■太田地域

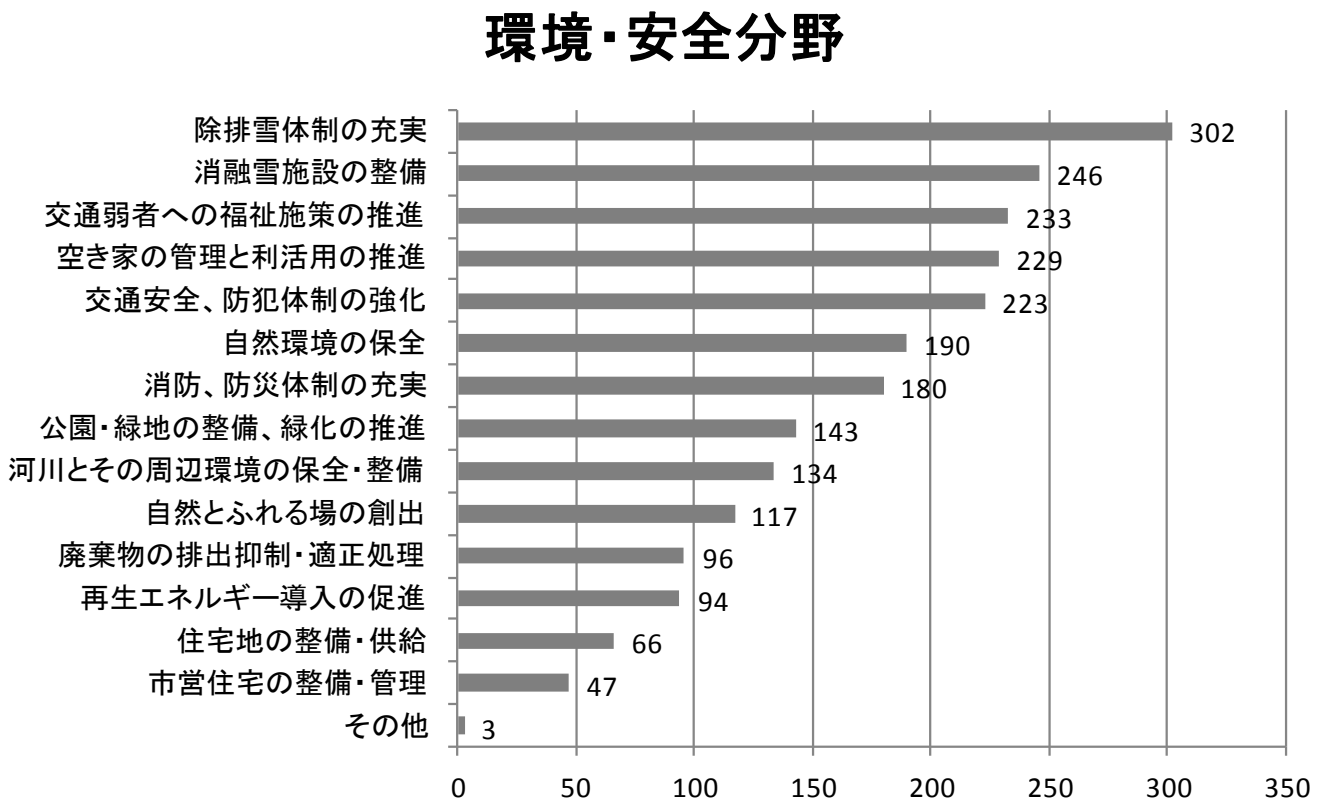
順位	項目	回答数
1	地域や生活の実情に即した公共交通の整備	19
2	生活道路の整備	14
3	幹線道路の整備促進	12
4	主要道路網の整備促進	9
	行政情報の提供と公開	9

2.2.5 環境・安全分野に関する設問について

さらに推進すべき取り組みの上位は「除排雪体制の充実」、「消融雪施設の整備」、「交通弱者への福祉施策の推進」となっており、昨年度上位にあった「交通安全、防犯体制の強化」と「交通弱者への福祉施策の推進」が入れ替わっている。

一方、下位については、「市営住宅の整備・管理」、「住宅地の整備、供給」、「再生エネルギー導入の促進」となっており、昨年度下位の「廃棄物の排出抑制・適正処理」と「再生エネルギー導入の促進」が入れ替わっている。

図表 25 さらに推進すべき取り組み（回答数順）



図表 26 年代別による「さらに推進すべき取り組み」（上位）

■10代

順位	項目	回答数
1	除排雪体制の充実	3
	消融雪施設の整備	3
	交通安全、防犯体制の強化	3
	自然環境の保全	1
5	河川とその周辺環境の保全・整備	1
	自然とふれる場の創出	1

■20代

順位	項目	回答数
1	除排雪体制の充実	27
2	消融雪施設の整備	24
3	交通安全、防犯体制の強化	23
4	交通弱者への福祉施策の推進	22
5	自然環境の保全	21

■30代

順位	項目	回答数
1	除排雪体制の充実	48
2	消融雪施設の整備	44
3	交通安全、防犯体制の強化	39
4	公園・緑地の整備、緑化の推進	32
5	自然とふれる場の創出	30

■40代

順位	項目	回答数
1	除排雪体制の充実	43
2	交通安全、防犯体制の強化	30
	消融雪施設の整備	33
4	空き家の管理と利活用の推進	35
5	交通弱者への福祉施策の推進	29

■50代

順位	項目	回答数
1	除排雪体制の充実	46
2	消融雪施設の整備	41
	空き家の管理と利活用の推進	41
4	交通安全、防犯体制の強化	34
	消防、防災体制の充実	34

■60代

順位	項目	回答数
1	除排雪体制の充実	75
2	交通弱者への福祉施策の推進	60
3	消融雪施設の整備	58
4	交通安全、防犯体制の強化	48
	空き家の管理と利活用の推進	48

■70

順位	項目	回答数
1	空き家の管理と利活用の推進	43
2	除排雪体制の充実	42
3	交通弱者への福祉施策の推進	40
4	消融雪施設の整備	33
	自然環境の保全	33

■80代

順位	項目	回答数
1	交通弱者への福祉施策の推進	18
2	除排雪体制の充実	17
	空き家の管理と利活用の推進	17
4	交通安全、防犯体制の強化	16
5	自然環境の保全	15

図表 27 地域別による「さらに推進すべき取り組み」（上位）

■大曲地域

順位	項目	回答数
1	除排雪体制の充実	135
2	消融雪設備の整備	118
3	交通弱者への福祉施策の推進	96
4	交通安全、防犯体制の強化	95
5	空き家の管理と利活用の推進	91

■神岡地域

順位	項目	回答数
1	除排雪体制の充実	19
2	消融雪設備の整備	18
3	自然環境の保全	15
4	交通弱者への福祉施策の推進	12
5	空き家の管理と利活用の推進	11
	消防、防災体制の充実	11

■西仙北地域

順位	項目	回答数
1	除排雪体制の充実	33
2	消融雪設備の整備	27
3	交通弱者への福祉施策の推進	26
4	空き家の管理と利活用の推進	23
	自然環境の保全	23

■中仙地域

順位	項目	回答数
1	除排雪体制の充実	34
2	交通安全、防犯体制の強化	33
3	交通弱者への福祉施策の推進	30
	消融雪設備の整備	30
5	空き家の管理と利活用の推進	29

■協和地域

順位	項目	回答数
1	除排雪体制の充実	25
2	空き家の管理と利活用の推進	25
3	交通安全、防犯体制の強化	19
	交通弱者への福祉施策の推進	18
5	自然環境の保全	17

■南外地域

順位	項目	回答数
1	除排雪体制の充実	20
2	交通弱者への福祉施策の推進	16
3	空き家の管理と利活用の推進	14
	交通安全、防犯体制の強化	14
5	消防、防災体制の充実	13

■仙北地域

順位	項目	回答数
1	空き家の管理と利活用の推進	24
	除排雪体制の充実	21
2	交通安全、防犯体制の強化	21
	交通弱者への福祉施策の推進	21
5	消融雪設備の整備	18

■太田地域

順位	項目	回答数
1	消防、防災体制の充実	15
2	除排雪体制の充実	14
3	交通弱者への福祉施策の推進	13
4	空き家の管理と利活用の推進	12
	自然環境の保全	12

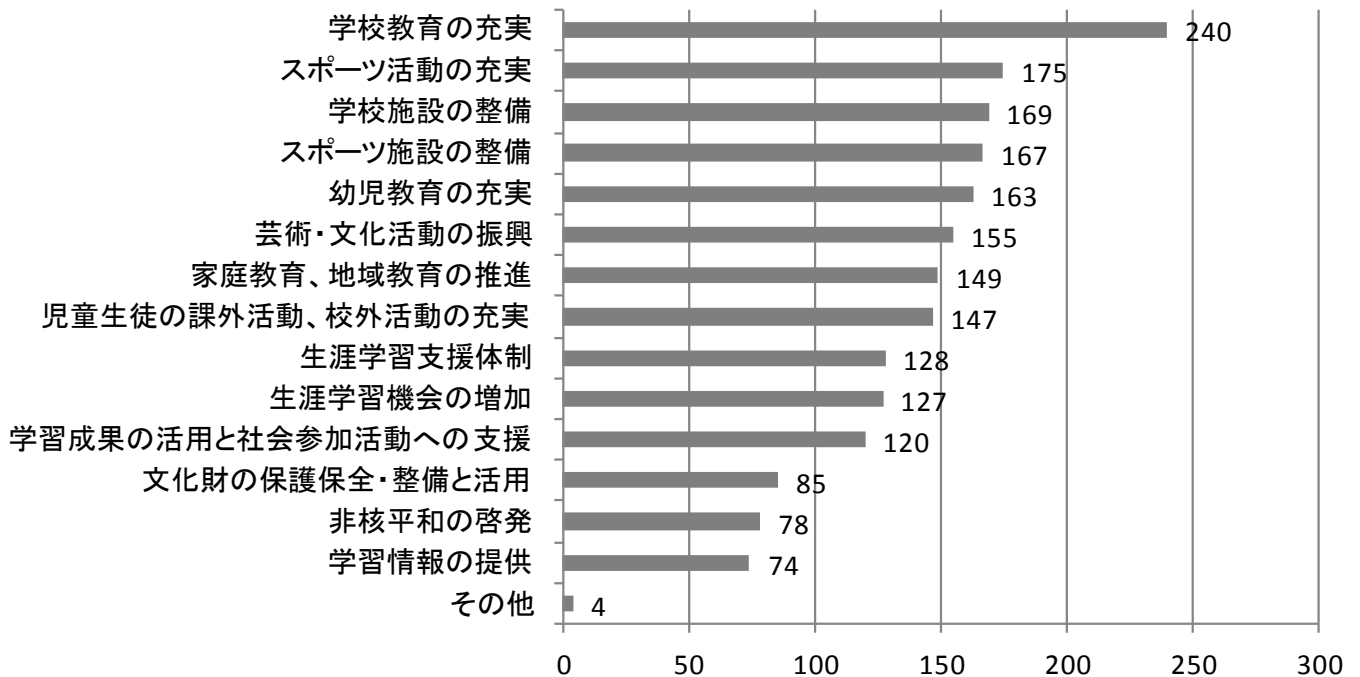
2.2.6 教育・スポーツ分野に関する設問について

さらに推進すべき取り組みの上位は、昨年度とほぼ同様の「学校教育の充実」、「スポーツ活動の充実」、「学校施設の整備」となっている。

一方、下位は、昨年度と同様、「学習情報の提供」、「非核平和の啓発」、「文化財の保護保全・整備と活用」となっている。

図表 28 さらに推進すべき取り組み（回答数順）

教育・スポーツ分野



図表 29 年代別による「さらに推進すべき取り組み」（上位）

■10代

順位	項目	回答数
1	学校教育の充実	3
	スポーツ活動の充実	3
3	学校施設の整備	2
	児童生徒の課外活動、校外活動の充実	2
	芸術・文化活動の振興	2

■20代

順位	項目	回答数
1	スポーツ活動の充実	24
2	スポーツ施設の整備	22
3	学校教育の充実	21
4	幼児教育の充実	19
	学校施設の整備	19

■30代

順位	項目	回答数
1	学校教育の充実	48
2	幼児教育の充実	36
3	学校施設の整備	34
4	スポーツ施設の整備	33
5	芸術・文化活動の振興	31

■40代

順位	項目	回答数
1	学校教育の充実	38
2	学校施設の整備	33
3	スポーツ施設の整備	29
4	スポーツ活動の充実	27
	芸術・文化活動の振興	27

■50代

順位	項目	回答数
1	学校教育の充実	33
2	家庭教育、地域教育の推進	25
3	学校施設の整備	23
4	芸術・文化活動の振興	22
5	スポーツ施設の整備	20
	生涯学習機会の増加	20
	生涯学習支援体制	20

■60代

順位	項目	回答数
1	学校教育の充実	53
2	家庭教育、地域教育の推進	41
3	幼児教育の充実	40
4	スポーツ活動の充実	37
	スポーツ施設の整備	37

■70代

順位	項目	回答数
1	学校教育の充実	30
2	スポーツ活動の充実	29
3	児童生徒の課外活動、校外活動の充実	22
	学校施設の整備	22
5	学習成果の活用と社会参加活動への支援	20
	生涯学習支援体制	20
	生涯学習機会の増加	20
		20

■80代

順位	項目	回答数
1	学校教育の充実	13
	生涯学習支援体制	13
	生涯学習機会の増加	13
4	家庭教育、地域教育の推進	12
5	幼児教育の充実	11

図表 30 地域別による「さらに推進すべき取り組み」（上位）

■大曲地域

順位	項目	回答数
1	学校教育の充実	98
2	学校施設の整備	79
3	スポーツ活動の充実	75
4	スポーツ施設の整備	73
5	幼児教育の充実	71
	家庭教育、地域教育の推進	71

■神岡地域

順位	項目	回答数
1	学校教育の充実	15
2	幼児教育の充実	10
	生涯学習支援体制	10
4	スポーツ施設の整備	9
	スポーツ活動の充実	9

■西仙北地域

順位	項目	回答数
1	学校教育の充実	26
2	スポーツ活動の充実	21
3	スポーツ施設の整備	20
4	学習成果の活用と社会参加活動への支援	20
5	学校施設の整備	18

■中仙地域

順位	項目	回答数
1	学校教育の充実	32
2	児童生徒の課外活動、校外活動の充実	23
3	幼児教育の充実	22
4	学校施設の整備	20
5	スポーツ活動の充実	20

■協和地域

順位	項目	回答数
1	学校教育の充実	19
2	スポーツ活動の充実	15
	芸術・文化活動の振興	15
4	スポーツ施設の整備	13
	学校施設の整備	13
	生涯学習機会の増加	13

■南外地域

順位	項目	回答数
1	学校教育の充実	14
2	学習成果の活用と社会参加活動への支援	12
3	芸術・文化活動の振興	11
4	生涯学習支援体制	10
	幼児教育の充実	10

■仙北地域

順位	項目	回答数
1	学校教育の充実	21
2	芸術・文化活動の振興	19
3	スポーツ活動の充実	18
4	スポーツ施設の整備	16
5	家庭教育、地域教育の推進	15

■太田地域

順位	項目	回答数
1	学校教育の充実	14
2	芸術・文化活動の振興	10
3	学校施設の整備	9
	児童生徒の課外活動、校外活動の充実	9
	文化財の保護保全・整備と活用	9
	生涯学習支援体制	9

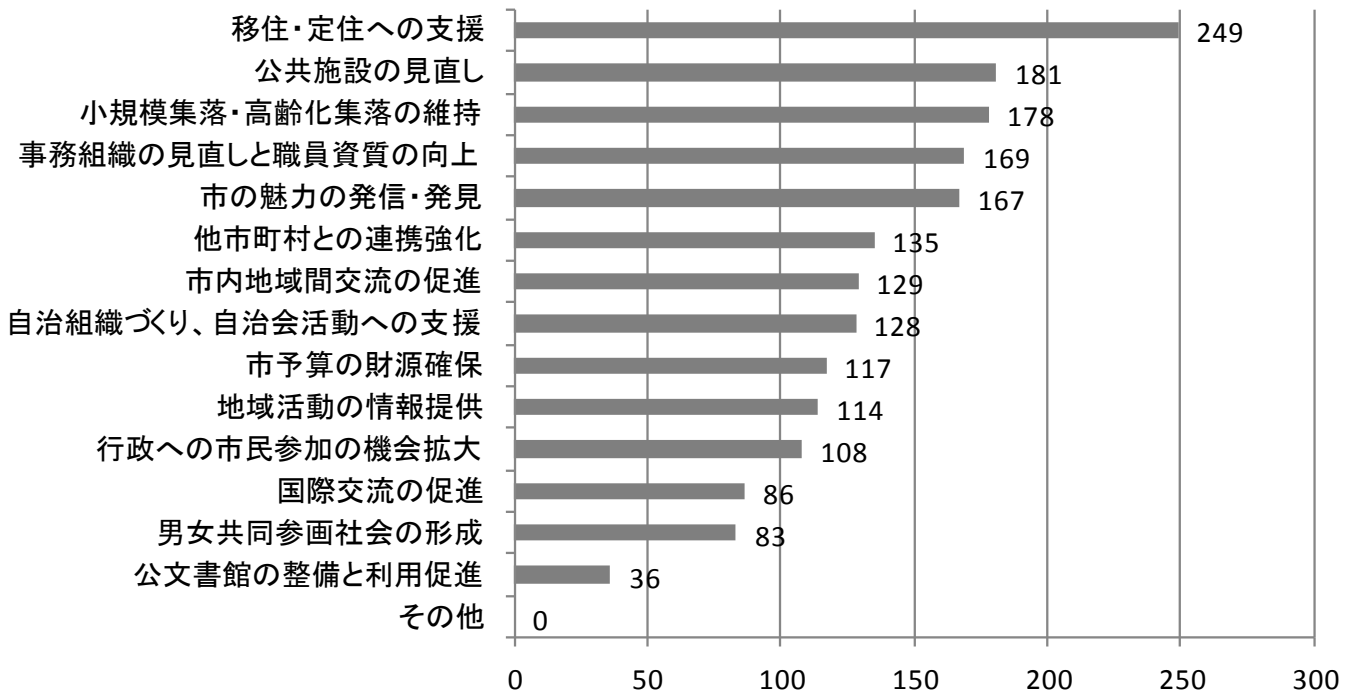
2.2.7 交流・行政運営分野に関する設問について

さらに推進すべき取り組みの上位は、「移住・定住への支援」、「公共施設の見直し」、「小規模集落・高齢化集落の維持」となっており、昨年度上位の「市の魅力の発信・発見」と「小規模集落・高齢化集落の維持」が入れ替わっている。

一方、下位は、昨年度とほぼ同様の「公文書館の整備と利用促進」、「男女共同参画社会の形成」、「国際交流の促進」となっている。

図表 31 さらに推進すべき取り組み（回答数順）

交流・行政運営分野



図表 32 年代別による「さらに推進すべき取り組み」（上位）

■10代

順位	項目	回答数
1	移住・定住への支援	5
2	市の魅力の発信・発見	3
3	地域活動の情報提供	2
	公共施設の見直し	2
	市内地域間交流の促進	2

■20代

順位	項目	回答数
1	移住・定住への支援	27
2	他市町村との連携強化	19
3	男女共同参画社会の形成	18
4	市の魅力の発信・発見	17
5	公共施設の見直し	16
	市内地域間交流の促進	16

■30代

順位	項目	回答数
1	移住・定住への支援	42
2	市の魅力の発信・発見	33
3	公共施設の見直し	32
4	他市町村との連携強化	24
5	事務組織の見直しと職員資質の向上	19
	小規模集落・高齢化集落の維持	19

■40代

順位	項目	回答数
1	移住・定住への支援	39
2	公共施設の見直し	29
3	事務組織の見直しと職員資質の向上	27
4	小規模集落・高齢化集落の維持	24
5	他市町村との連携強化	22

■50代

順位	項目	回答数
1	移住・定住への支援	37
2	公共施設の見直し	30
3	事務組織の見直しと職員資質の向上	30
4	小規模集落・高齢化集落の維持	25
5	市の魅力の発信・発見	23

■60代

順位	項目	回答数
1	移住・定住への支援	54
2	事務組織の見直しと職員資質の向上	53
3	小規模集落・高齢化集落の維持	45
4	市の魅力の発信・発見	43
5	公共施設の見直し	42

■70代

順位	項目	回答数
1	小規模集落・高齢化集落の維持	39
2	自治組織づくり、自治会活動への支援	30
3	移住・定住への支援	30
4	市内地域間交流の促進	28
5	行政への市民参加の機会拡大	23

■80代

順位	項目	回答数
1	移住・定住への支援	15
2	小規模集落・高齢化集落の維持	14
3	公共施設の見直し	13
4	市内地域間交流の促進	12
5	他市町村との連携強化	11

図表 33 地域別による「さらに推進すべき取り組み」（上位）

■大曲地域

順位	項目	回答数
1	移住・定住への支援	121
2	公共施設の見直し	82
3	市の魅力の発信・発見	80
4	事務組織の見直しと職員資質の向上	67
5	市内地域間交流の促進	57
	小規模集落・高齢化集落の維持	57

■神岡地域

順位	項目	回答数
1	公共施設の見直し	12
	地域活動の情報提供	12
3	他市町村との連携強化	10
	自治組織づくり、自治会活動への支援	10
4	移住・定住への支援	9

■西仙北地域

順位	項目	回答数
1	小規模集落・高齢化集落の維持	27
2	自治組織づくり、自治会活動への支援	25
3	事務組織の見直しと職員資質の向上	24
4	市の魅力の発信・発見	22
5	公共施設の見直し	20

■中仙地域

順位	項目	回答数
1	移住・定住への支援	25
2	小規模集落・高齢化集落の維持	23
	事務組織の見直しと職員資質の向上	23
4	公共施設の見直し	22
5	他市町村との連携強化	21
	市予算の財源確保	21

■協和地域

順位	項目	回答数
1	移住・定住への支援	21
2	小規模集落・高齢化集落の維持	17
3	公共施設の見直し	15
	事務組織の見直しと職員資質の向上	15
5	他市町村との連携強化	13
	市予算の財源確保	13

■南外地域

順位	項目	回答数
1	小規模集落・高齢化集落の維持	14
2	自治組織づくり、自治会活動への支援	12
	公共施設の見直し	12
	移住・定住への支援	10
4	市の魅力の発信・発見	10
	事務組織の見直しと職員資質の向上	10

■仙北地域

順位	項目	回答数
1	移住・定住への支援	26
2	小規模集落・高齢化集落の維持	19
3	公共施設の見直し	13
	市の魅力の発信・発見	11
4	事務組織の見直しと職員資質の向上	11
	他市町村との連携強化	11

■太田地域

順位	項目	回答数
1	移住・定住への支援	18
2	小規模集落・高齢化集落の維持	13
3	事務組織の見直しと職員資質の向上	11
4	他市町村との連携強化	9
	市の魅力の発信・発見	9

2.2.8 さらに推進すべき取り組みの総括

産業分野

さらに推進すべき取り組みの上位は、「雇用・就労への支援」、「農業の担い手確保、育成」、「Aターン希望者への支援」となっている。

年代別では、30代以上において「企業誘致の強化」が、30代以下において「観光誘客の推進」が他の年代に比べて高くなっている。

地域別では、南外地域において「農村生活・就業環境の整備」の割合が他の地域に比べて高く、2位になっている。

出会い・結婚・子育て分野

さらに推進すべき取り組みの上位は、「子育て支援体制の充実」、「医療費の軽減」、「保育料の軽減」となっている。

年代別では、上位の項目にほとんど差はないが、10代、20代においては「夜間・休日保育の実施」、「ワークライフバランスの推進」が、70代、80代では「結婚相談会の実施」が他の年代に比べ高くなっている。

地域別では、神岡地域において、「母子保健の充実」、「ワークライフバランスの推進」の割合が他の地域において高くなっている。

健康福祉分野

さらに推進すべき取り組みの上位は、「高齢者福祉の充実」、「地域医療体制の整備」、「介護予防の充実」となっている。

年代別では、10代から30代において「心の健康づくりの推進」が、70代以上で「からだの健康づくりの推進」が高くなっている。また、20代では、「生活保護制度の適正な実施」が上位に挙げられている。

地域別では、中仙地域において「福祉施設、福祉住宅等の整備」の割合が他の地域より高くなっている。

都市基盤分野

さらに推進すべき取り組みの上位は、「地域や生活の実情に即した公共交通の整備」、「生活道路の整備」、「安全で安定した水道水の供給」となっている。

年代別では、10代において「下水道未処理地区の解消」の割合が、50代、60代において「幹線道路の整備促進」、「主要道路網の整備促進」の割合が他の年代に比べて高くなっている。

どの地域においても、「地域や生活の実情に即した公共交通の整備」と「生活道路の整備」の割合が、他の取り組みに比べて高くなっている。

環境・安全分野

さらに推進すべき取り組みの上位は「除排雪体制の充実」、「消融雪施設の整備」、「交通弱者への福祉施策の推進」となっている。

年代別では、60代以上において「交通弱者への福祉施策の推進」の割合が、40代以上において「空き家の管理と利活用の推進」の割合が、30代以下において「自然環境の保全」、「公園・緑地の整備、緑化の推進」の割合が他の年代に比べて高くなっている。

地域別では、仙北地域において「空き家の管理と利活用の推進」、太田地域において「消防、防災体制の充実」の割合が他の地域に比べて高くなっている。

教育・スポーツ分野

さらに推進すべき取り組みの上位は、「学校教育の充実」、「スポーツ施設の整備」、「学校施設の整備」となっている。

年代別では、10代、20代において「スポーツ活動の充実」の割合が、30代において「幼児教育の充実」の割合が、50代以上においては「家庭教育、地域教育の推進」の割合が他の年代に比べて高くなっている。

南外地域と太田地域では、「文化財の保護保全・整備と活用」の割合が他の地域に比べて高くなっている。

交流・行政運営分野

さらに推進すべき取り組みの上位は、「移住・定住への支援」、「公共施設の見直し」、「小規模集落・高齢化集落の維持」となっている。

年代別では、30代以下において「市の魅力の発信・発見」の割合が、40代から60代において「事務組織の見直しと職員資質の向上」の割合が、70代以上においては「小規模集落・高齢化集落の維持」の割合が他の年代に比べて高くなっている。

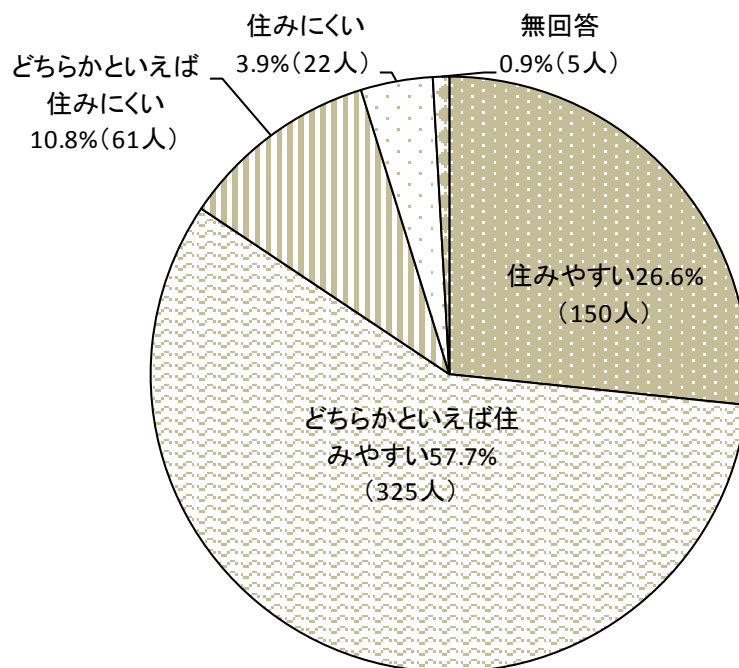
地域別では、西仙北地域と南外地域において「自治組織づくり、自治会活動への支援」の割合が他の地域に比べて高くなっている。

2.3 大仙市の住みやすさについての分析

2.3.1 「大仙市は住みやすいか」について

「住みやすい」または「どちらかといえば住みやすい」と回答した人の割合を合わせると、8割以上を占めている。

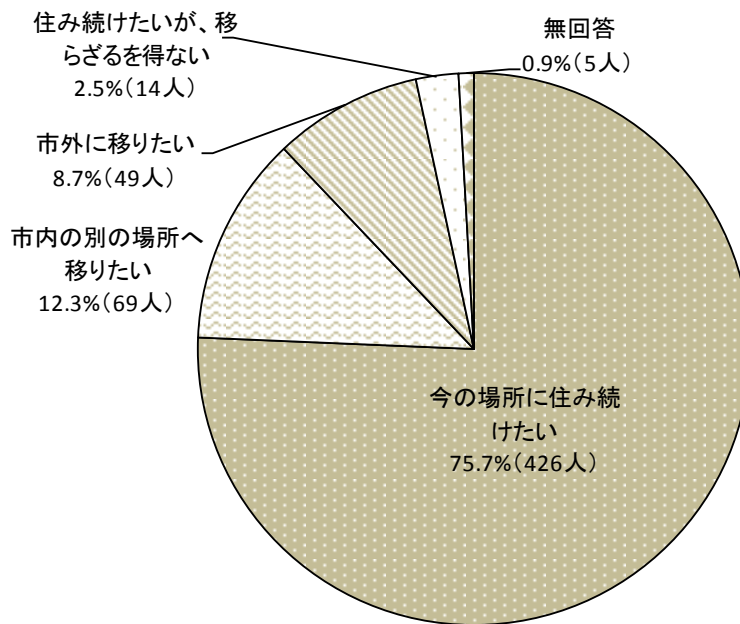
図表 34 大仙市は住みやすいか



2.3.2 「大仙市に住み続けたいか」について

「今の場所に住み続けたい」と回答した人の割合が7割以上を占めている。

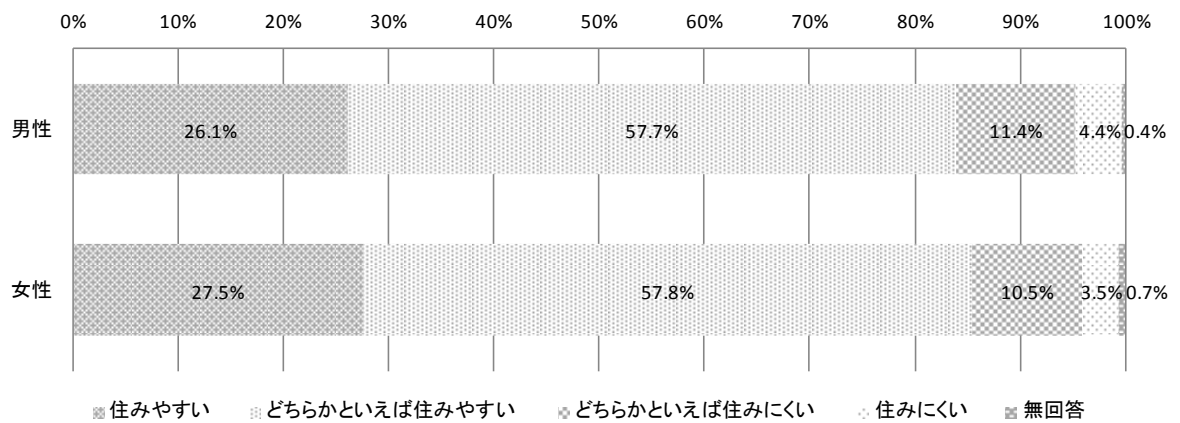
図表 35 大仙市に住み続けたいか



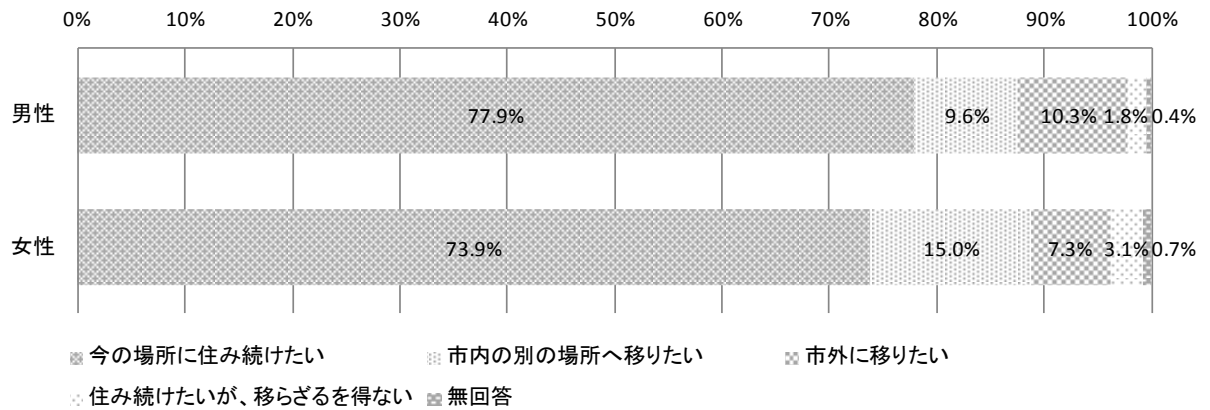
2.3.3 大仙市の住みやすさについての属性別比較

図表 36 性別による「大仙市は住みやすいか」・「大仙市に住み続けたいか」

■大仙市は住みやすいか

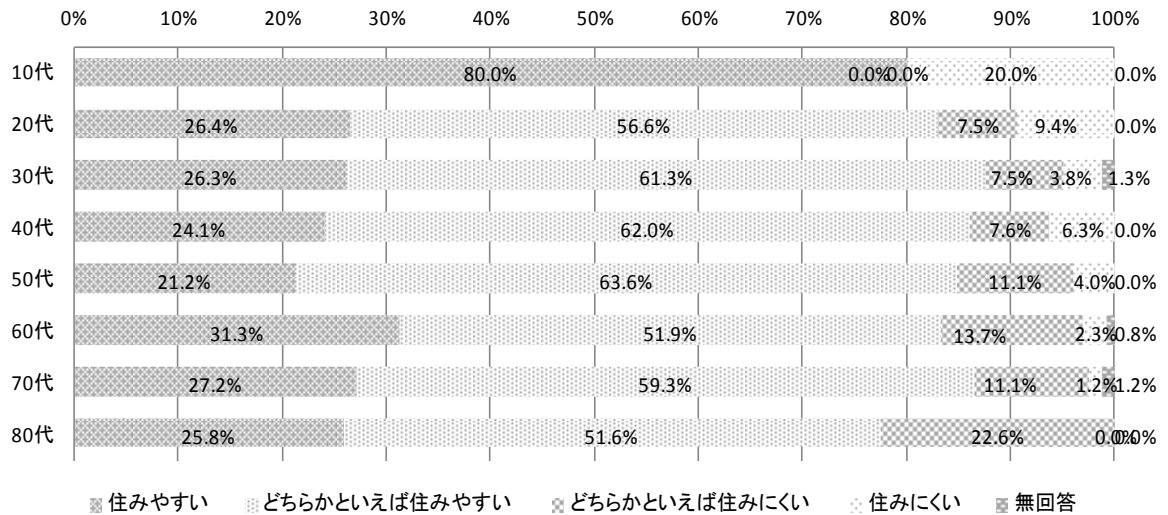


■大仙市に住み続けたいか

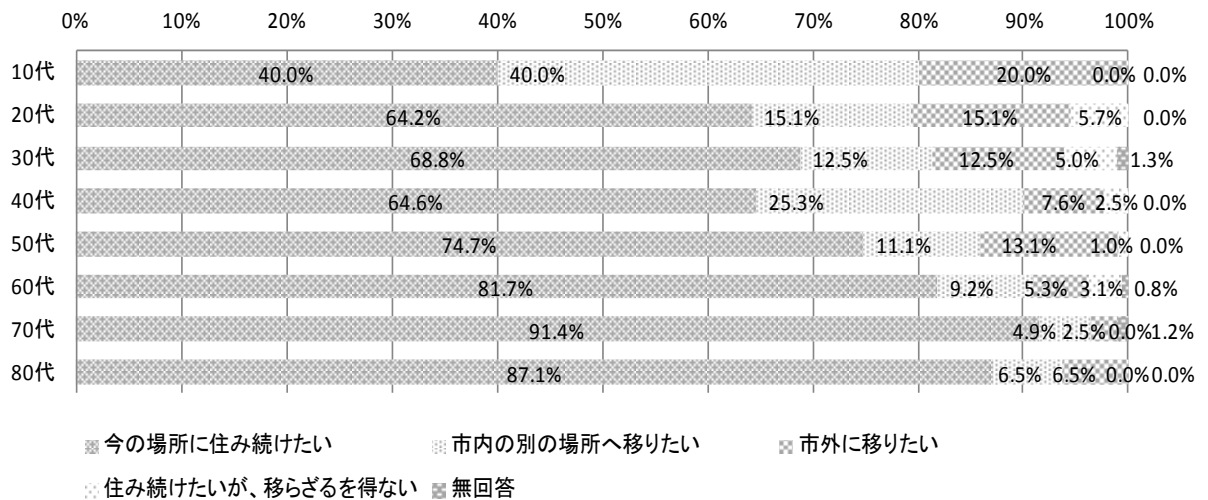


図表 37 年代別による「大仙市は住みやすいか」・「大仙市に住み続けたいか」

■大仙市は住みやすいか

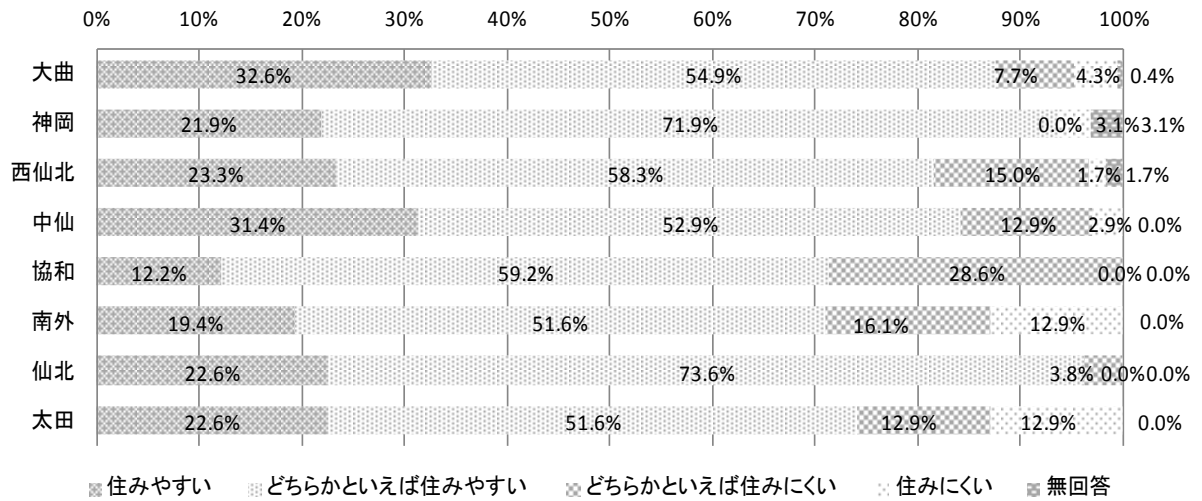


■大仙市に住み続けたいか

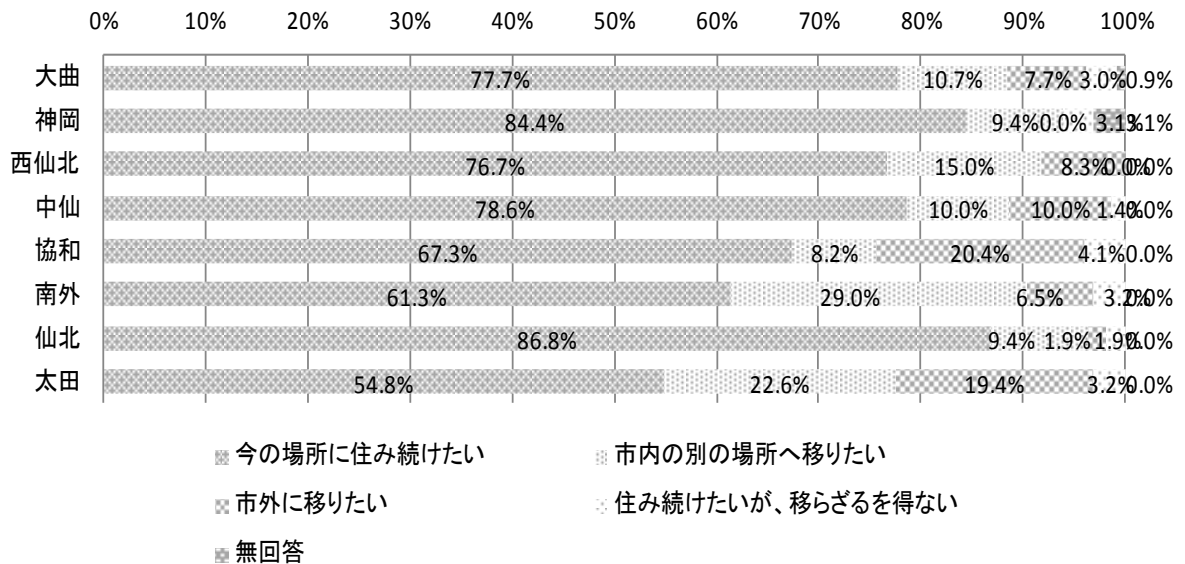


図表 38 地域別による「大仙市は住みやすいか」・「大仙市に住み続けたいか」

■大仙市は住みやすいか



■大仙市に住み続けたいか



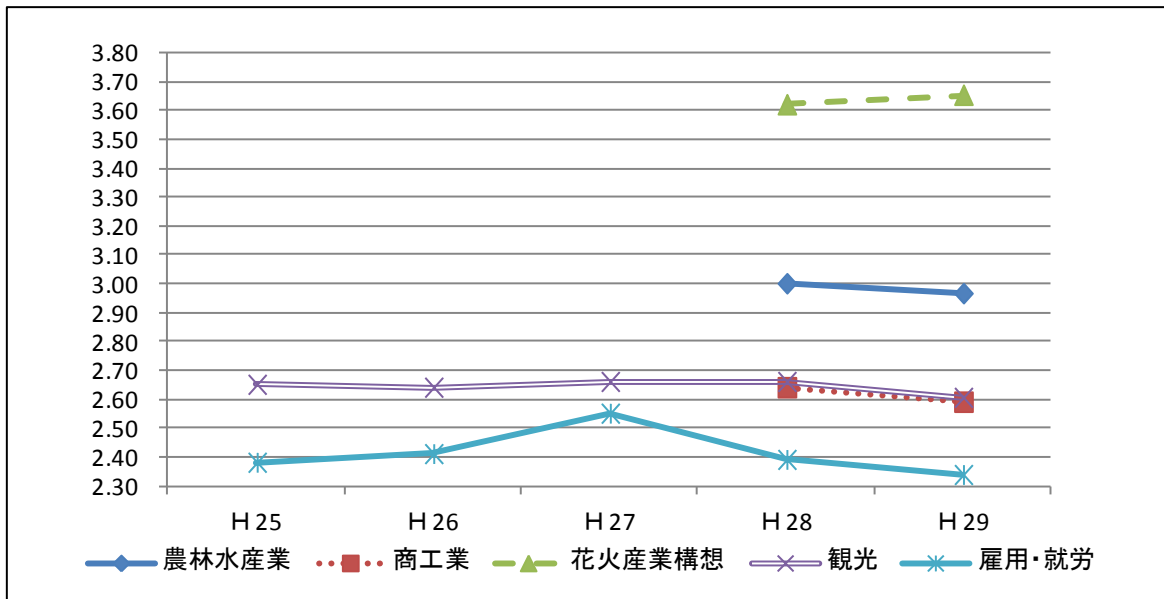
2.4 5年間の経年比較

平成25年度から29年度までの過去5年間における満足度、重要度、要望度についての推移をまとめた。

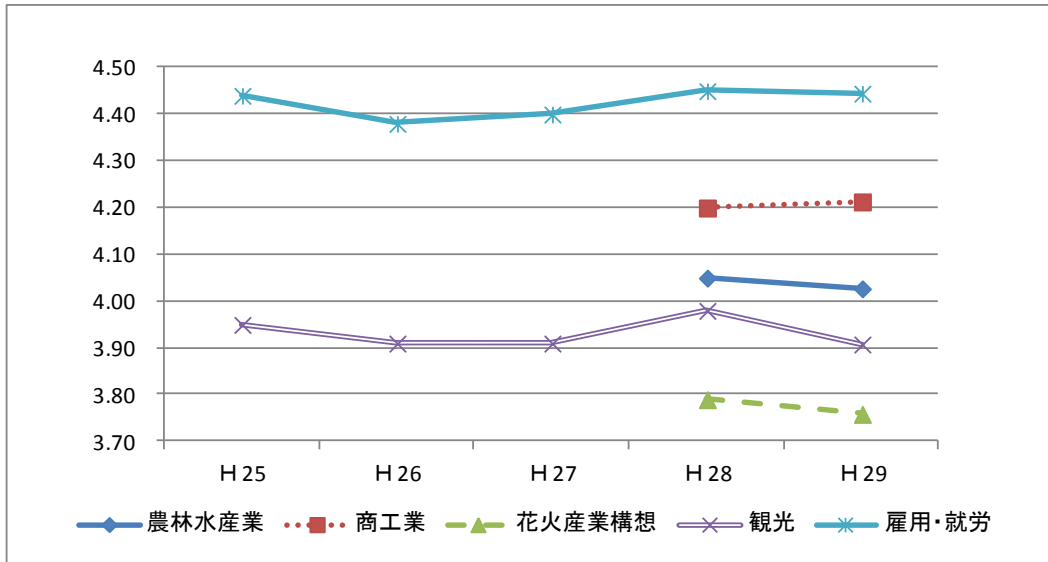
I 魅力ある産業のまちを創ります！～産業振興・雇用など～

全体的に重要度が上昇傾向で推移している。

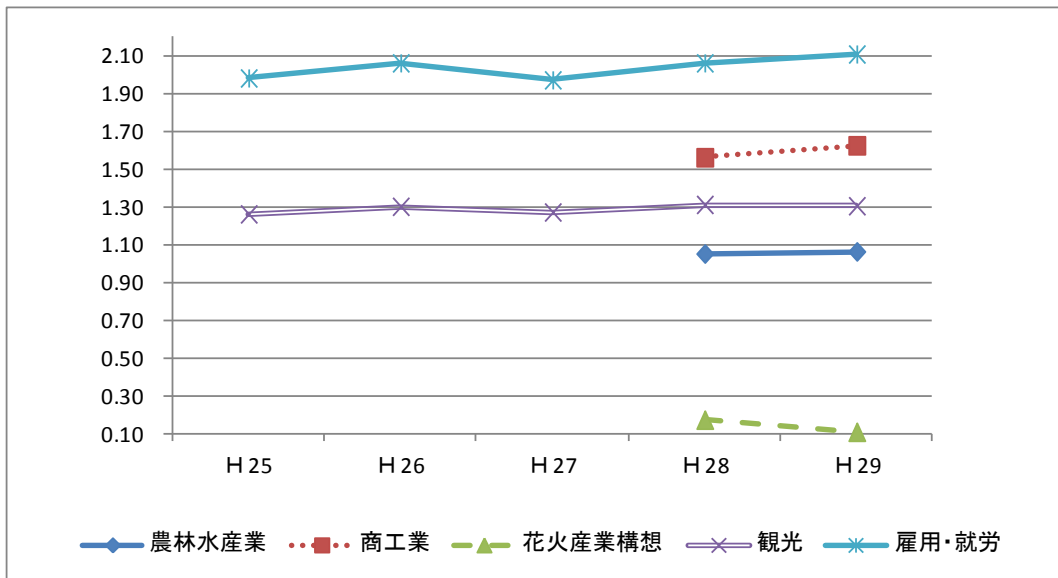
満足度	H25	H26	H27	H28	H29
農林水産業	—	—	—	3.00	2.97
商工業	—	—	—	2.64	2.59
花火産業構想	—	—	—	3.62	3.65
観光	2.65	2.64	2.66	2.66	2.60
雇用・就労	2.38	2.41	2.55	2.39	2.34



重要度	H25	H26	H27	H28	H29
農林水産業	—	—	—	4.05	4.03
商工業	—	—	—	4.20	4.21
花火産業構想	—	—	—	3.79	3.76
観光	3.95	3.91	3.91	3.98	3.91
雇用・就労	4.44	4.38	4.40	4.45	4.44



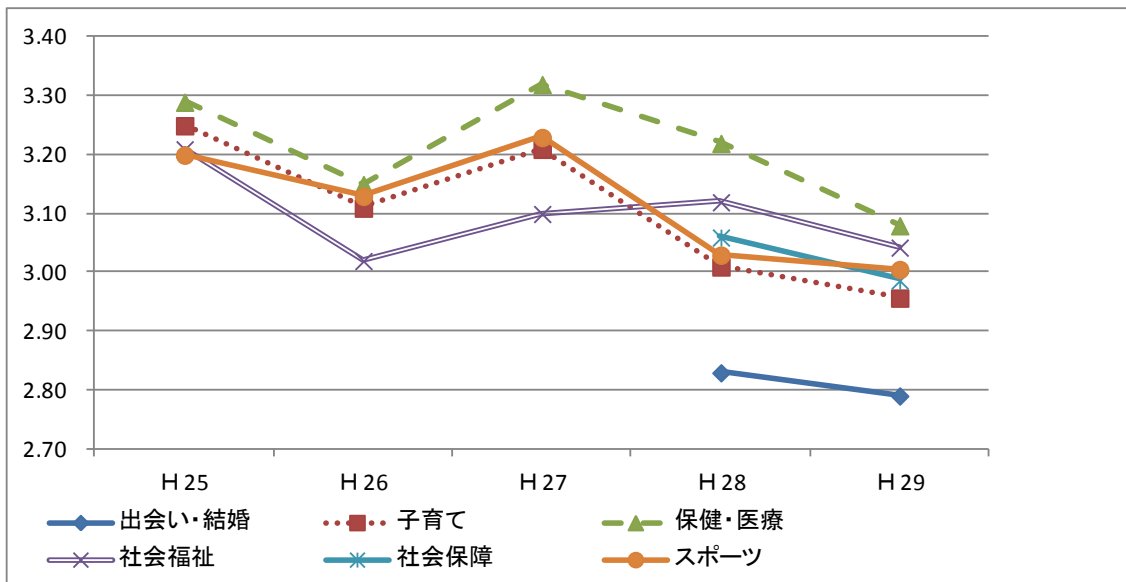
要望度	H25	H26	H27	H28	H29
農林水産業	—	—	—	1.05	1.06
商工業	—	—	—	1.56	1.62
花火産業構想	—	—	—	0.17	0.11
観光	1.26	1.30	1.27	1.31	1.30
雇用・就労	1.98	2.06	1.97	2.06	2.11



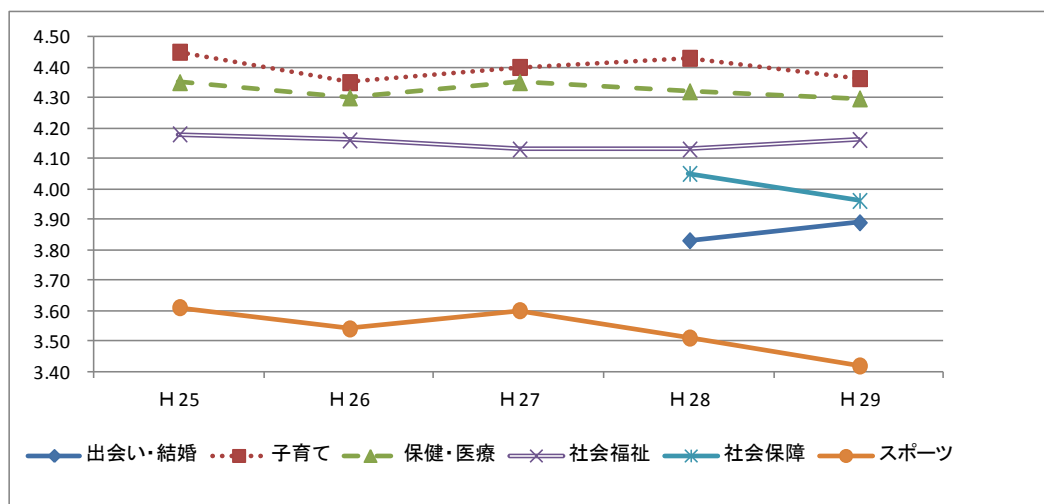
Ⅱ みんなの元気を応援します！～出会い・結婚・子育て、健康・福祉など～

ここ数年、満足度が大幅な減少傾向で推移している。重要度については、「スポーツ」が他の項目に比べて低く推移している。

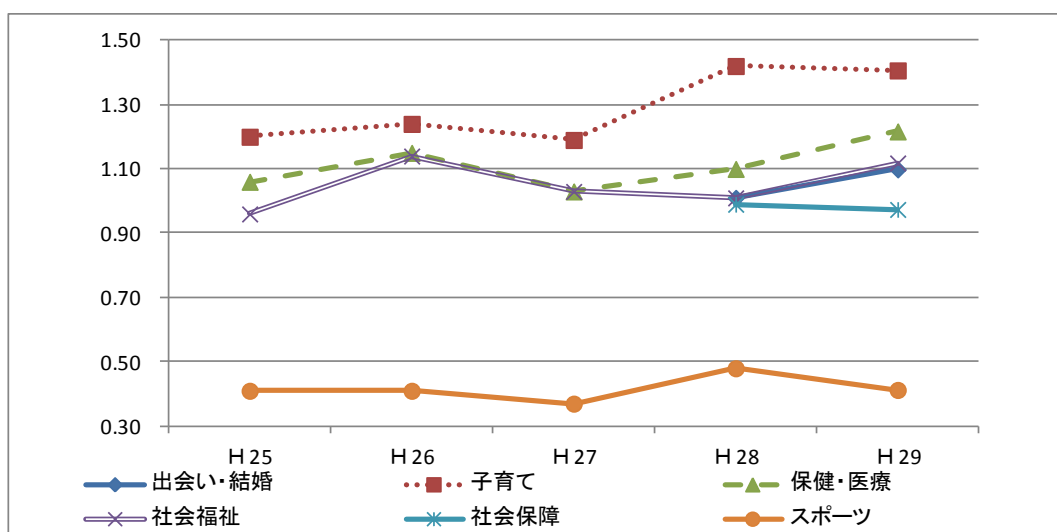
満足度	H25	H26	H27	H28	H29
出会い・結婚	—	—	—	2.83	2.79
子育て	3.25	3.11	3.21	3.01	2.96
保健・医療	3.29	3.15	3.32	3.22	3.08
社会福祉	3.21	3.02	3.10	3.12	3.04
社会保障	—	—	—	3.06	2.99
スポーツ	3.20	3.13	3.23	3.03	3.01



重要度	H25	H26	H27	H28	H29
出会い・結婚	—	—	—	3.83	3.89
子育て	4.45	4.35	4.40	4.43	4.36
保健・医療	4.35	4.30	4.35	4.32	4.30
社会福祉	4.18	4.16	4.13	4.13	4.16
社会保障	—	—	—	4.05	3.96
スポーツ	3.61	3.54	3.60	3.51	3.42



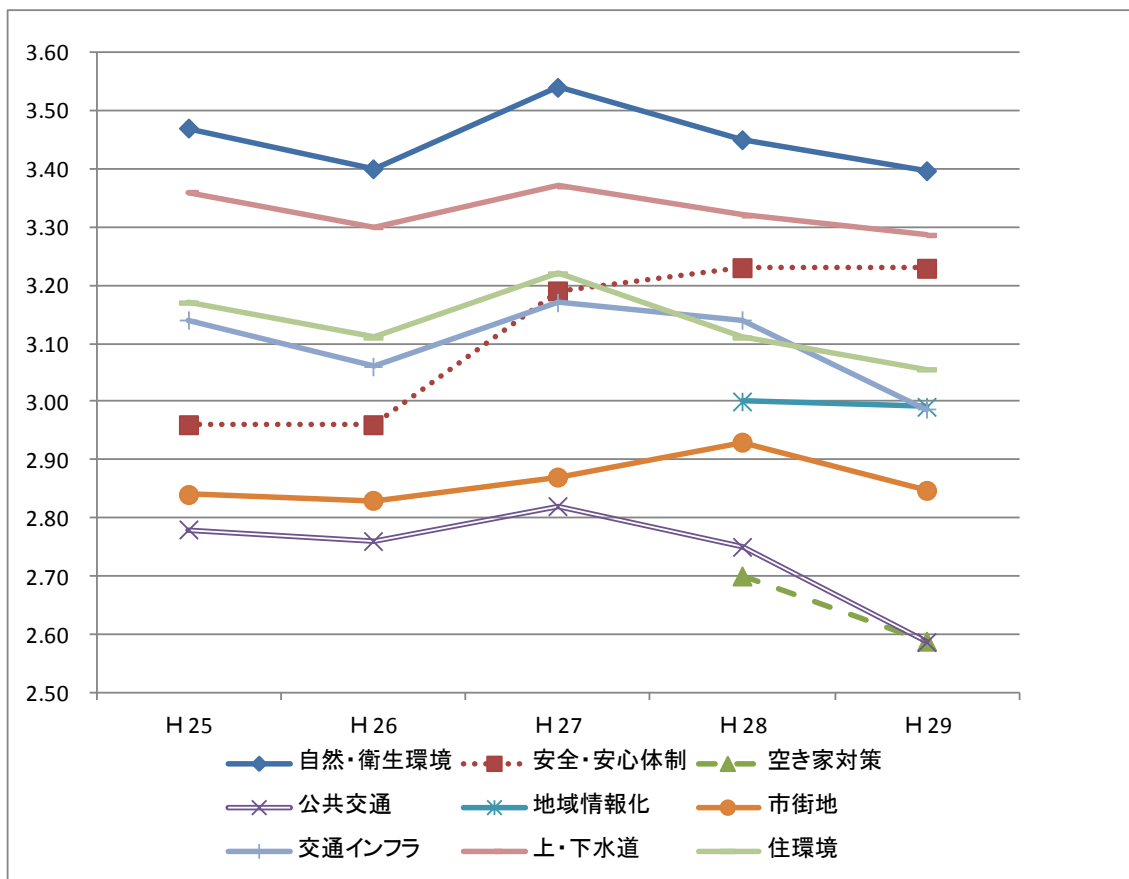
要望度	H25	H26	H27	H28	H29
出会い・結婚	—	—	—	1.01	1.10
子育て	1.20	1.24	1.19	1.42	1.41
保健・医療	1.06	1.15	1.03	1.10	1.22
社会福祉	0.96	1.14	1.03	1.01	1.12
社会保障	—	—	—	0.99	0.97
スポーツ	0.41	0.41	0.37	0.48	0.41



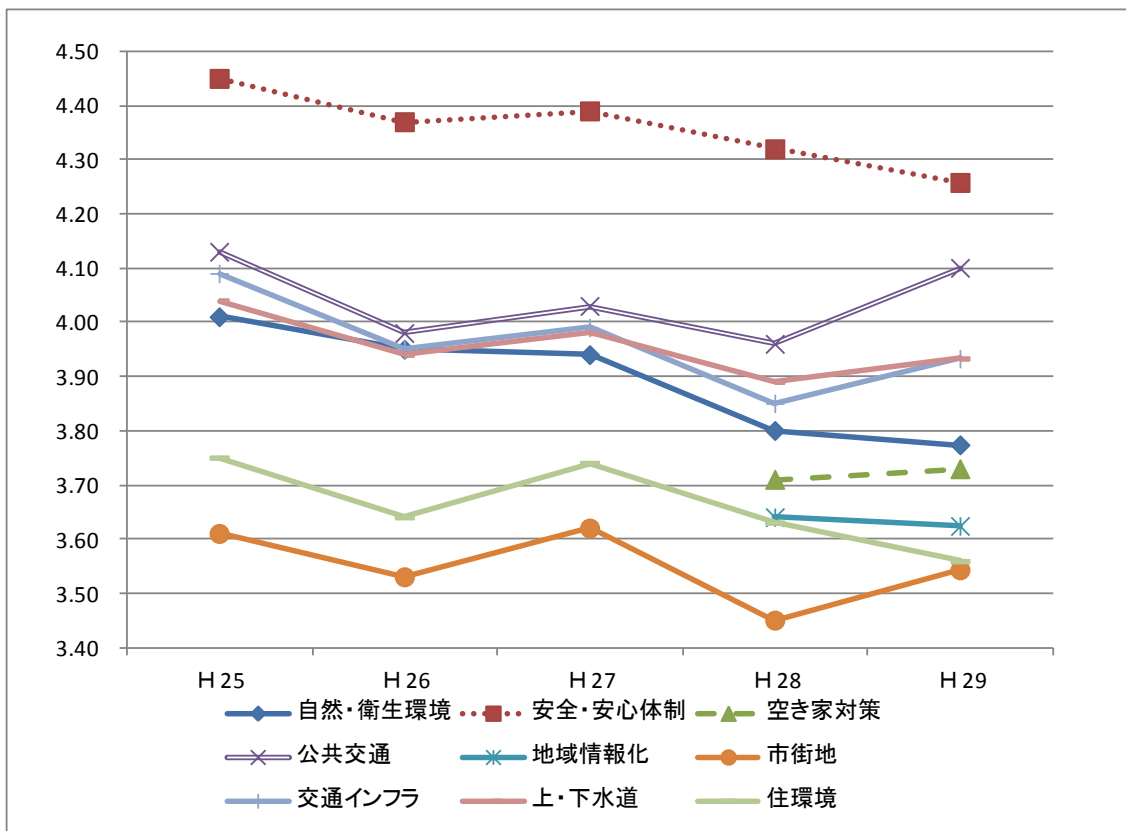
Ⅲ 住みよいまちを築きます！～安全・安心、都市整備など～

すべての項目において満足度は減少傾向で推移しているが、重要度が昨年度から上昇している項目が多く、これに伴い、要望度も上昇している項目が多い。

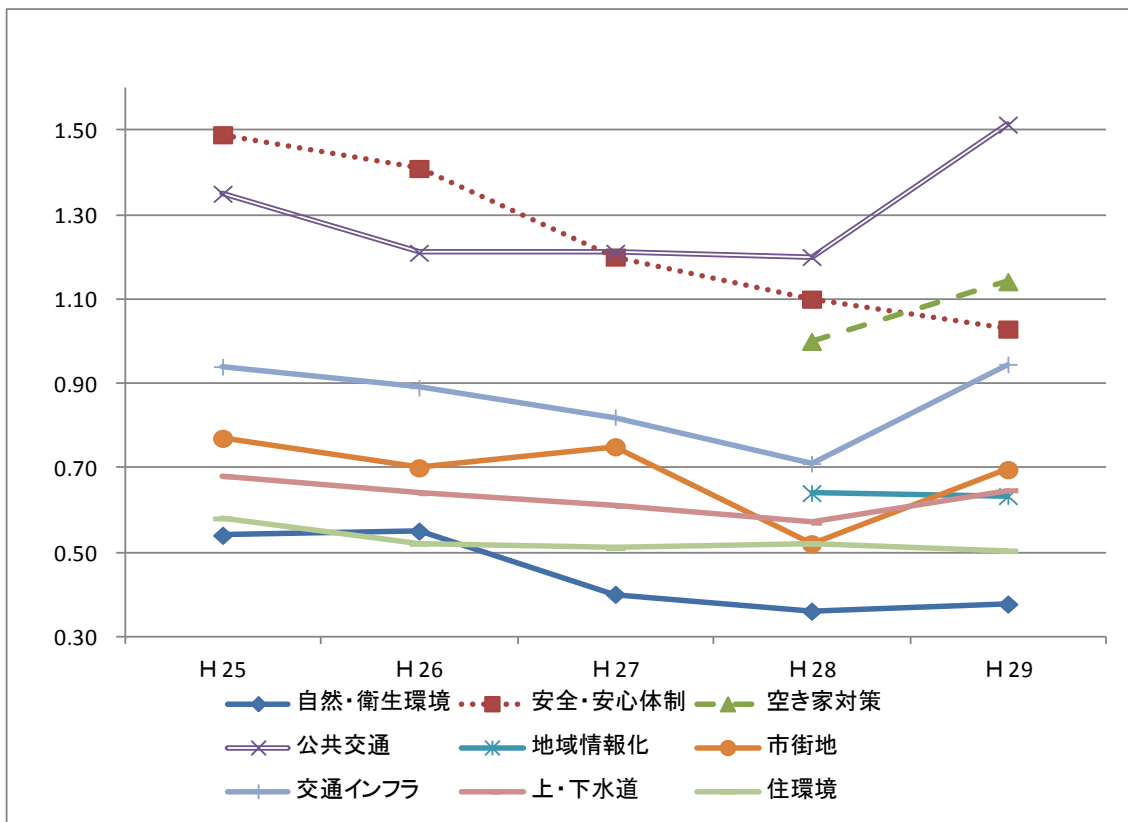
満足度	H25	H26	H27	H28	H29
自然・衛生環境	3.47	3.40	3.54	3.45	3.40
安全・安心体制	2.96	2.96	3.19	3.23	3.23
空き家対策	—	—	—	2.70	2.59
公共交通	2.78	2.76	2.82	2.75	2.59
地域情報化	—	—	—	3.00	2.99
市街地	2.84	2.83	2.87	2.93	2.85
交通インフラ	3.14	3.06	3.17	3.14	2.99
上・下水道	3.36	3.30	3.37	3.32	3.29
住環境	3.17	3.11	3.22	3.11	3.06



重要度	H25	H26	H27	H28	H29
自然・衛生環境	4.01	3.95	3.94	3.80	3.77
安全・安心体制	4.45	4.37	4.39	4.32	4.26
空き家対策	—	—	—	3.71	3.73
公共交通	4.13	3.98	4.03	3.96	4.10
地域情報化	—	—	—	3.64	3.62
市街地	3.61	3.53	3.62	3.45	3.54
交通インフラ	4.09	3.95	3.99	3.85	3.93
上・下水道	4.04	3.94	3.98	3.89	3.93
住環境	3.75	3.64	3.74	3.63	3.56



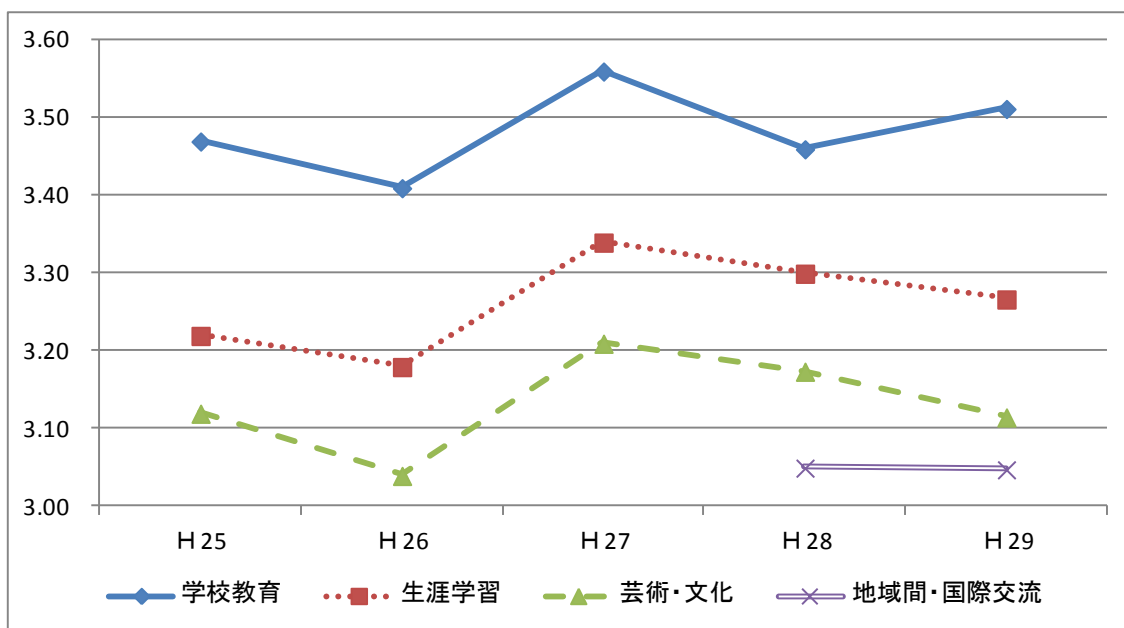
要望度	H25	H26	H27	H28	H29
自然・衛生環境	0.54	0.55	0.40	0.36	0.38
安全・安心体制	1.49	1.41	1.20	1.10	1.03
空き家対策	—	—	—	1.00	1.14
公共交通	1.35	1.21	1.21	1.20	1.51
地域情報化	—	—	—	0.64	0.63
市街地	0.77	0.70	0.75	0.52	0.70
交通インフラ	0.94	0.89	0.82	0.71	0.95
上・下水道	0.68	0.64	0.61	0.57	0.65
住環境	0.58	0.52	0.51	0.52	0.50



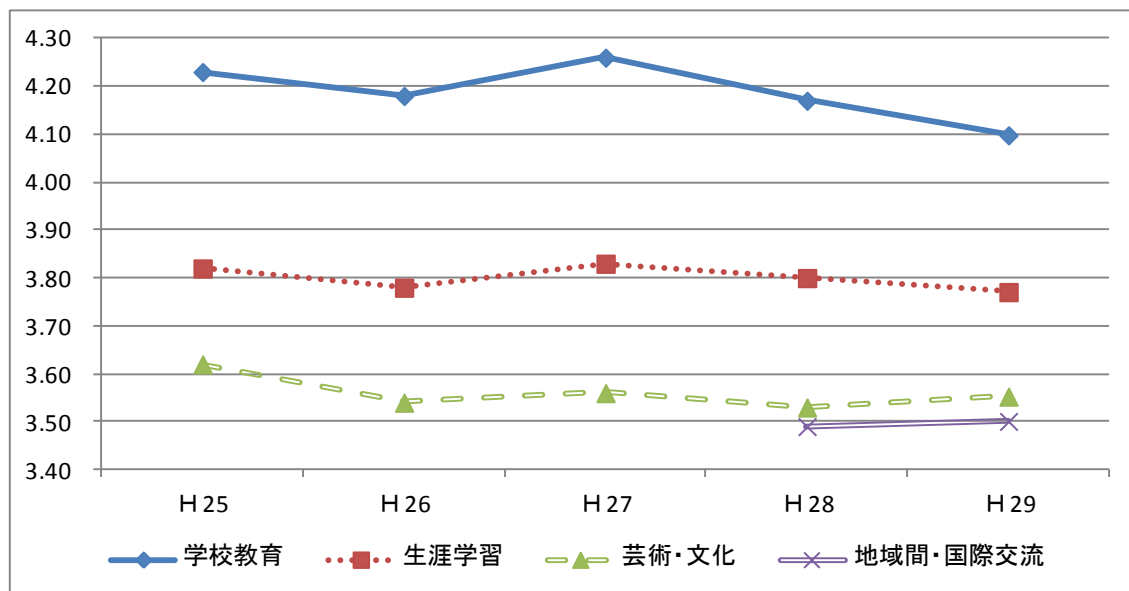
IV 豊かな心と創造力を育みます！～教育、生涯学習、芸術・文化など～

満足度は上昇傾向で推移している一方、重要度は減少傾向で推移している。

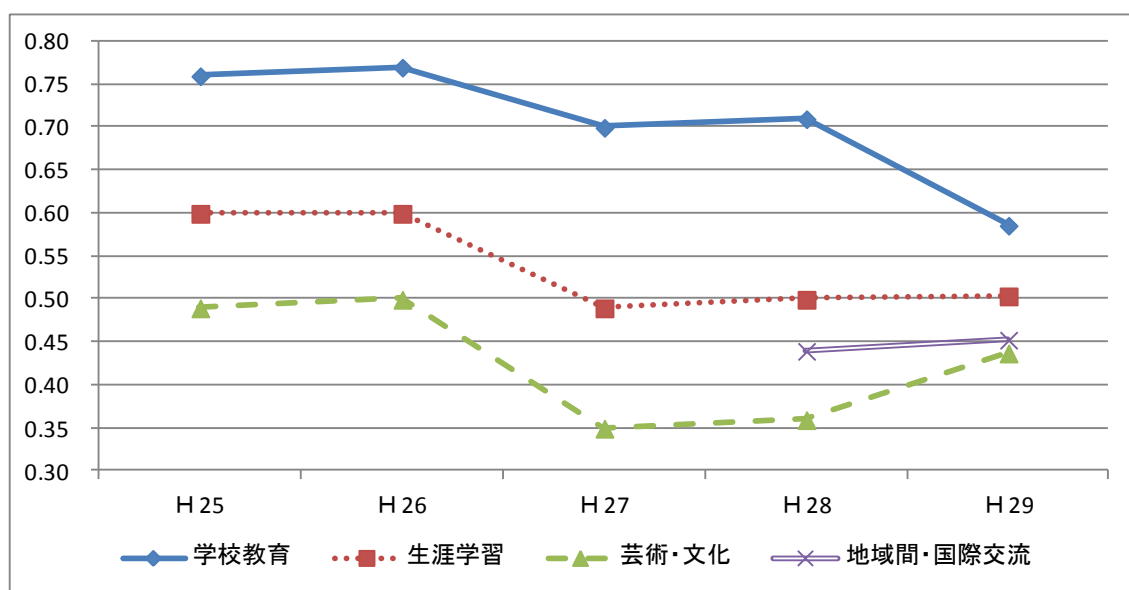
満足度	H25	H26	H27	H28	H29
学校教育	3.47	3.41	3.56	3.46	3.51
生涯学習	3.22	3.18	3.34	3.30	3.27
芸術・文化	3.12	3.04	3.21	3.17	3.12
地域間・国際交流	—	—	—	3.05	3.05



重要度	H25	H26	H27	H28	H29
学校教育	4.23	4.18	4.26	4.17	4.10
生涯学習	3.82	3.78	3.83	3.80	3.77
芸術・文化	3.62	3.54	3.56	3.53	3.55
地域間・国際交流	—	—	—	3.49	3.50



要望度	H25	H26	H27	H28	H29
学校教育	0.76	0.77	0.70	0.71	0.59
生涯学習	0.60	0.60	0.49	0.50	0.50
芸術・文化	0.49	0.50	0.35	0.36	0.44
地域間・国際交流	—	—	—	0.44	0.45

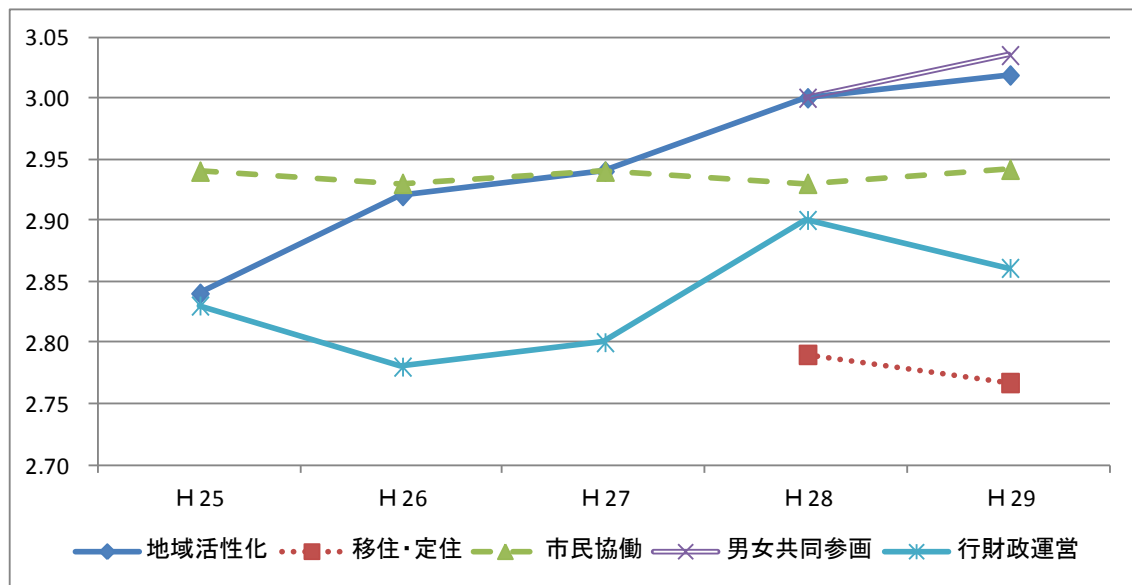


V 時代に合った地域を創ります！

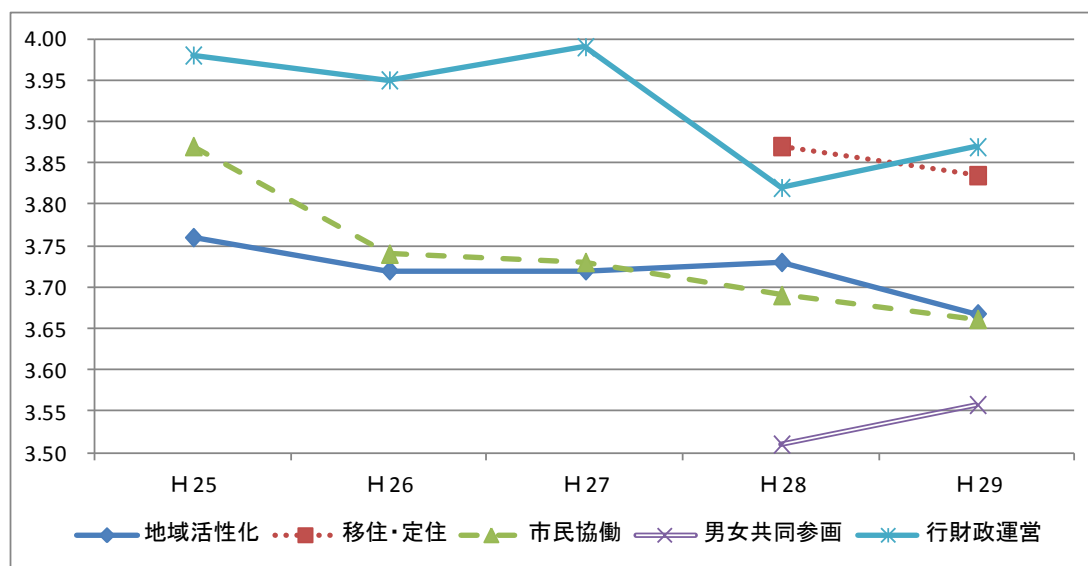
～地域社会の維持・活性化、市民との協働、行財政運営など～

「移住・定住」を除く項目で満足度が上昇傾向で推移している。また、「行財政運営」の要望度が上昇に転じた。

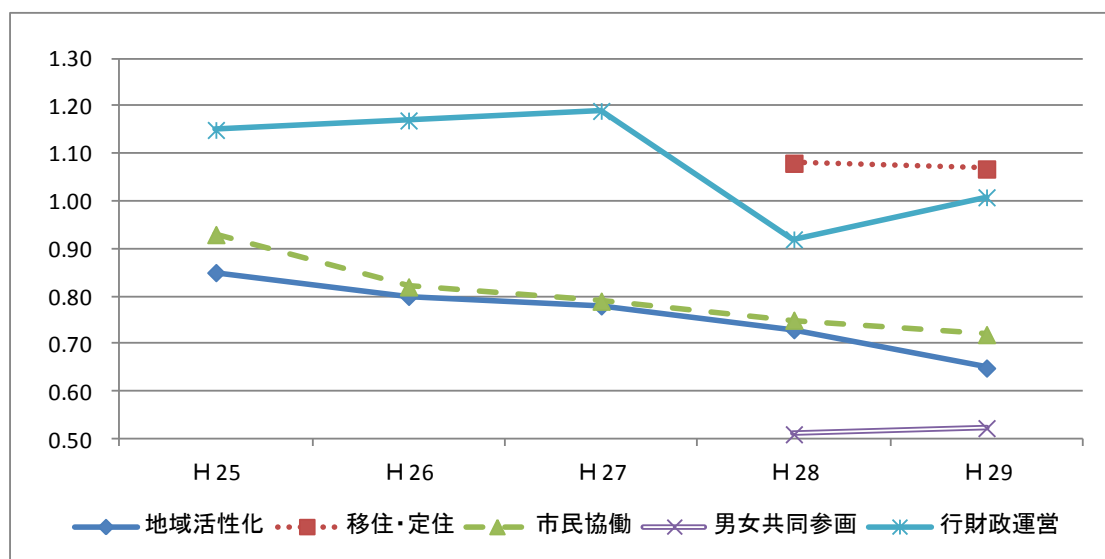
満足度	H25	H26	H27	H28	H29
地域活性化	2.84	2.92	2.94	3.00	3.02
移住・定住	—	—	—	2.79	2.77
市民協働	2.94	2.93	2.94	2.93	2.94
男女共同参画	—	—	—	3.00	3.03
行財政運営	2.83	2.78	2.80	2.90	2.86



重要度	H25	H26	H27	H28	H29
地域活性化	3.76	3.72	3.72	3.73	3.67
移住・定住	—	—	—	3.87	3.83
市民協働	3.87	3.74	3.73	3.69	3.66
男女共同参画	—	—	—	3.51	3.56
行財政運営	3.98	3.95	3.99	3.82	3.87



要望度	H25	H26	H27	H28	H29
地域活性化	0.85	0.80	0.78	0.73	0.65
移住・定住	—	—	—	1.08	1.07
市民協働	0.93	0.82	0.79	0.75	0.72
男女共同参画	—	—	—	0.51	0.52
行財政運営	1.15	1.17	1.19	0.92	1.01



2.5 自由記述の類型化（抜粋）

市民評価に寄せられた自由意見を分野ごとにまとめた。

産業分野

(1) 農林水産業について

- 農家の女性を手助けする制度が充実してほしい。（協和 50代女性）

(2) 商工業について

- 大仙市は酒蔵が多いので、酒のイベントを行えばいいと思う。
(大曲 60代男性)
- 都市部のにぎわいを感じさせる商業施設ができているが、経営は苦しいと聞く。このような企業、商業施設を優遇するくらいのことをしなければ、大曲の灯りは消える。そのような危機感は行政にはあるのか。
(大曲 40代男性)

(3) 花火産業構想について

- 花火のブランド化は関係地域以外に何も利益が無い気がする。
(協和 60代女性)
- もっと花火を押し出してほしい。（大曲 60代女性）
- 花火に逃げている。（太田 30代男性）
- 花火にばかり力を入れるな。（大曲 50代男性）
- 連続して花火関係の事業を行うことは、近隣に住む者としては迷惑。
(大曲 50代男性)

- 大曲の花火は年に1回だからこそ、価値があるように感じる。
(西仙北 60代男性)
- 花火なんかにこだわっているから大曲はだめ。花火、花火と言うなら、1週間くらい続けてやるぐらいのことをすべき。花火打上の河川環境を整備すべき。今後100年、花火を続けていく環境整備について全く考えていない。花火は産業などにしなくとも良い。続けていく環境を作るべき。
(大曲 40代男性)

(4) 観光について

- お金を払わなければ花火を見られないようになってきているのが残念。
(協和 20代女性)

(5) 雇用・就労について

- 大きな会社やレジャー施設が少ない。産業施設を誘致して、市内を活性化してほしい。若い人たちが働ける場を増やしてほしい。(仙北 50代男性)
- 都市部との給料の差が大きすぎる。(協和 70代男性)
- 高齢者でも、少しでもいいので収入になる仕事があれば嬉しい。
(神岡 60代女性)
- 農業以外でも働ける場所を作るべき。(太田 60代男性)
- 退職した職員を再雇用せずに、新人職員をもっと雇用すべき。
(協和 50代女性)
- 雇用の充実と支援。最低賃金の向上。(中仙 20代男性)
- 県外からの受入れにも力を入れてほしい。(中仙 60代女性)
- テレワークの充実。(協和 30代男性)
- 特殊な仕事をしている人の賃金増加。(中仙 40代男性)

(1) 出会い・結婚について

- 市職員が先頭に立って結婚してほしい。（神岡 60代女性）
- 仲人を復活させてほしい。（大曲 80代男性）
- 職場に男性しかいないため、市で若い人たちが交流できる場を作ってほしい。
（大曲 20代男性）
- 結婚支援に特化してほしい。（大曲 70代女性）
- コミュニケーション能力の強化。（中仙 50代女性）

(2) 子育てについて

- 花火の観客増はもういらない。若い人たちの子育てを支援してほしい。大型建造物より緑の広場の拡大。（大曲 70代男性）
- 子育てしやすい環境。保育料無料化。給食費免除。（中仙 30代女性）
- 保育料が高い。給食費の無料化。学費の無料化。（神岡 60代男性）
- 子どもが4人いるので、今後の医療費や教育費が心配。支援体制を充実させてほしい。（中仙 20代女性）
- 子どもが遊べる場所をもっと作ってほしい。（大曲 30代女性）
- 小児科が少ない。日曜・祝日関係なく仕事している人にとって、保育園がGWや年末年始といった長期休みに入るのがきつい。（大曲 30代女性）
- 母子手当と保育士の給料を上げてほしい。（大曲 20代女性）
- 大仙市内に子供たちがのびのびと遊べる公園や施設が少ない。子供のために税金を使ってほしい。（大曲 30代男性）
- 保育園への入所申し込みが、年1回だけなのは無理がある。放課後児童クラブに3年生までしか入所できなかったのは大変困る。通学路が危険すぎる。狭い上に、流雪溝が開きっぱなし。（大曲 30代女性）
- 保育士を増員し、受入体制の充実。（仙北 60代男性）
- 公園の代わりとなる屋内外施設等の充実。（大曲 20代女性）

健康福祉分野

(1) 保健・医療について

- 厚生医療センターのすべての科で、夜間診療を可能にしてほしい。医療費の無料化。（神岡 60代男性）
- 子どもの予防接種の助成をお願いしたい。（大曲 30代女性）
- 厚生医療センターの医師の質の向上。（神岡 60代男性）

(2) 社会福祉について

- 高齢者がもっと活躍できる機会を作ってほしい。（大曲 60代女性）
- 手話の普及活動に取り組んでほしい。ケアハウス等の施設の充実を図ってほしい。（大曲 40代男性）
- 農村地域への交通整備と介護施設の充実。（西仙北 40代女性）
- もっと福祉に力を入れてほしい。（大曲 30代女性）
- 福祉にはどこの自治体も力を入れている。多少不備でも、人が集まるためには福祉よりも重要なものがある。高齢者に税金を投入しすぎ。若者に使うべき。（大曲 40代男性）

(3) 社会保障について

- 簡単に生活保護を与えすぎ。（大曲 60代男性）
- 年金や働いた収入では生活することが困難な状況であり、なんとかしてほしい。（太田 60代女性）
- 医療費助成の見直し。（大曲 30代女性）
- 他の自治体と比べて、生活保護の受給条件が甘すぎる。（大曲 30代女性）
- 生活保護不正受給者の徹底排除。（神岡 60代男性）

都市基盤分野

(1) 空き家対策について

- もっと効率よく空き家を活用してほしい。(大曲 60代男性)

(2) 公共交通について

- 電車の本数が少ない。(仙北 20代女性)

(3) 地域情報化について

- 市内の土地状況を発信してほしい。(中仙 30代男性)
- 市の鳥や市の花を時々広報で紹介してほしい。(協和 70代男性)
- 都市部との情報格差は、ネット社会になっても高い。この対策をすべき。
(大曲 40代男性)

(4) 市街地について

- 旧大曲市街地だけが発展している。私の住んでいる地域では、合併後の恩恵を受けている感じがしない。合併して良かったと思える市政に期待する。
(西仙北 20代男性)
- 旧大曲市内の整備だけではなく、他の地域の整備も重要だと思う。
(中仙 70代男性)
- 旧大曲市内にだけ予算を使っているように思う。(西仙北 70代男性)
- 旧大曲市だけではなく、他の地域も発展させてほしい。(中仙 40代女性)
- 旧大曲市の整備だけが目立つ。(仙北 60代男性)

- 市街地集中の整備事業だけでなく、他地域の整備も進めてほしい。
(南外 50代女性)
- 市の中心部から離れている所に、危険な場所が数多くある。
(中仙 80代女性)
- 産業振興が何よりの人口減少対策だと思うが、交通が不便のため企業誘致が上手くいっていないと思う。(大曲 50代男性)
- 大曲地域だけではなく、他地域の道路整備等にも目を向けてほしい。
(中仙 50代男性)
- 大曲地域のみが整備されているように思う。(仙北 70代女性)
- 丸子川周辺は市民の憩いの場になり得るのに、デザインがだめ。なぜ中心市街地には商業地に適しているのに住宅が建っているのか。商業地に住宅があると人通りも少なくなるし、閑散とする。経済特区などにして住宅を建てさせないようにし、商店飲食店などを進出しやすく、まとめてコンパクトにすべきだった。(大曲 40代男性)

(5) 交通インフラについて

- 北檜岡の羽州街道とバイパスが合流する箇所の信号機に、矢印を付けてほしい。歩道の除雪をしっかりとやってほしい。(神岡 40代女性)
- 高齢運転者の事故が多いが、車が無いと何もできないので、車が無くても大丈夫なようにしてもらいたい。(大曲 60代女性)
- 大曲中学校グラウンド裏から丸子川まで橋をかけてほしい。
(大曲 40代女性)
- 藤木～金谷間の道路整備。(大曲 70代男性)
- 自転車で通れる道路が欲しい。(大曲 30代男性)
- 交通弱者が気軽に市街地へ出かけられるようにしてほしい。
(神岡 80代男性)
- 人も車も少ない田舎に、これ以上道路はいらない。(大曲 40代男性)

(7) 住環境について

- 中仙に公園が欲しい。(中仙 20代女性)
- 姫神公園を整備してほしい。(大曲 30代男性)
- 除雪体制が悪い。(中仙 60代男性)
- 若者が安心して働ける施設が確保され、子どもの声が聞こえる生き生きした地域になってほしい。(仙北 60代女性)
- 公園の時計を修理してほしい。(大曲 60代女性)
- 消雪設備をもっと充実してほしい。(大曲 40代男性)
- 子ども達が楽しめる緑ある広い公園が欲しい。現在の公園は遊具が少なすぎる。(大曲 60代女性)
- 歩道の整備。(南外 30代女性)
- 大曲地域以外は不便。(南外 40代女性)
- 若者が住み続けたいと思える町にしてほしい。(中仙 20代女性)

環境・安全分野

(1) 自然・衛生環境について

- 河川の流れを良くしてほしい。(西仙北 70代男性)
- 近所でゴミを燃やしている人が多いので、注意してほしい。
(仙北 30代女性)
- ゴミの不法投棄が後を絶たないため、全市民に対する心の再教育が必要。
(神岡 60代男性)

(2) 安全・安心体制について

- 子どもを守り続けてほしい。(協和 70代男性)
- 夜間の治安が悪い。(仙北 30代女性)
- 非常時の災害対策を色々な面で考えてほしい。(大曲 60代女性)
- 猪や鹿の駆除。(神岡 50代女性)
- 地震に対する体制の充実。(西仙北 30代女性)

教育・スポーツ分野

(1) スポーツについて

- グランドゴルフ場の整備をしてほしい。(大曲 70代男性)
- スポーツ施設の充実。(神岡 50代男性)
- プロ野球チームが来てほしい。(中仙 20代男性)

(2) 学校教育について

- 教員の勤務時間が長い。(神岡 60代男性)
- 大学を設置してはどうか。(大曲 40代男性)
- 優秀な子どもを育てても市外、県外に流出しては、市、県には何も残らない。教育レベルを上げるなら、子どもを流出させない対策もセットでやらないと意味がない。(大曲 40代男性)
- プログラミング教育の充実。(協和 30代男性)

(3) 生涯学習について

- 閉校になった学校を利用して、大人向けの「やり直し学校」を開いたらどうか。(大曲 60代女性)

(4) 芸術・文化について

- 美術館の新設。(大曲 40代男性)
- 大曲市民会館をもっと積極的に活用してほしい。(西仙北 30代女性)
- マーチングをもっと盛り上げてほしい。(大曲 10代女性)

(1) 地域間・国際交流について

- 若者同士が交流できる場所を作ってほしい。(神岡 50代女性)
- 人間関係が良い大仙市になってほしい。(大曲 50代女性)
- 異文化に触れる機会とその場所の創設。(大曲 20代女性)

(2) 地域活性化について

- 市民に対して、3つの基本理念の周知を徹底する。(仙北 70代男性)
- 全地域が潤うことこそが活性化ではないのか。(中仙 50代女性)
- 大曲だけではなく、他地域にもにぎわいの場所を作ってほしい。
(西仙北 40代男性)
- 日常的に人を集められる場所が無いので、廃れていく一方だと思う。
(大曲 20代女性)
- ふるさと納税にもっと力を入れてほしい。(大曲 30代女性)
- 花火を活用したお土産を増やしてほしい。(大曲 30代女性)
- 娯楽が少なすぎる。もっと若者にターゲットを絞ったイベントをするべき。
(大曲 30代女性)

(3) 移住・定住について

- 基本構想の4つのキーワードのうち、「だいせんライフの確立と発信」のなかで、「自然豊かな、幸せで贅沢な生活環境のPR」とあるが、ありきたりすぎる。もっと大仙市ならではのものをPRすべき。(西仙北 20代男性)
- 県外の大学や専門学校に進学した学生に対する奨学金返済額の助成。
(大曲 50代男性)
- 若者にはどんどん市外や県外に出て行ってほしい。(太田 30代男性)

(4) 行財政運営について

- 旧大曲市だけにお金をかけすぎ。(太田 60代男性)
- 人が多い地域ほど、行政サービスが良い気がする。(中仙 60代男性)
- 花火事業に偏りすぎ。他の事業も考慮すべき。(太田 60代男性)
- 花火だけではなく、もっと他の事にも力を入れてほしい。老人が多い市にしないでほしい。(大曲 70代女性)
- 些細な事にも耳を傾け、信頼のできる市政であってほしい。
(協和 60代女性)
- 各地域の長所を最大限生かせるように事業を進めてほしい。
(太田 30代男性)
- 税金がどのように使われているのか知りたい。(大曲 50代女性)
- 旧大曲市を除く市町村に、もっと力を入れてほしい。(協和 80代女性)
- スクールバスの充実。医療費無償化の対象を高校生まで拡大してほしい。
(西仙北 40代女性)
- 市議会議員や市職員の人数が多すぎる。(大曲 50代女性)
- 予算が無いのは分かるが、行政サービスが低下するのは残念
(大曲 60代女性)

- 大仙市は分析と対策がすべて遅い。(大曲 20代女性)
- 住民税が高い。(大曲 30代男性)
- 大曲地域だけではなく、他地域へもバランスの取れた政策を行ってほしい。
(大曲 50代男性)
- 平成37年度の目標人口を74,000人としているが、具体的な目標がもっと知りたい。(大曲 50代男性)
- 大仙市は税金が高すぎる。(大曲 30代男性)
- 大曲地域以外にもっと予算を配分すべき。(中仙 50代男性)
- 公務員を減らすべき。民間、市民をもっと活用すべき。いっそのこと行政サービスのほとんどを民間に任せるべき。(大曲 40代男性)

その他

- きちんと公務に励んでほしい。（協和 60代女性）
- 相続税が高い。（大曲 70代女性）
- 充実していて感謝している。（神岡 60代女性）
- 運転マナーが悪い人が多い。（大曲 20代男性）
- 市職員の態度が悪い。（大曲 60代男性）

- アンケート結果が、新たな市政に活用されることを期待している。
（大曲 60代女性）
- 市政に関しては、広報を見て知る程度である。（大曲 60代女性）
- 暗い雰囲気職員がたくさんいる。（中仙 50代男性）
- 自身の生活環境に関わりが無い設問は分からない。答えられる市民にアンケートをするのはどうか。（協和 50代女性）
- 市議会議員に子育て世代の人がいないのはいかがなものか。
（大曲 30代女性）
- 協和支所の窓口で、態度が悪い人がいる。（協和 20代女性）
- 本庁市民課の対応（50代くらいの女性）がとても悪かった。
（大曲 40代女性）

- 柔軟性を持った市政に期待している。（中仙 50代男性）
- この程度のアンケートならば記名方式でも良い。（大曲 40代男性）
- 十分に満足している。（大曲 60代女）

3 資料

平成 29 年度「市民による市政評価」調査票

平成29年度市民による市政評価

日頃から市政の推進に対してご理解、ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

大仙市では、『人が生き人が集う夢のある田園交流都市』を将来都市像とし、平成28年度から37年度までの10年間におけるまちづくりの「新たなる羅針盤」として、平成28年3月に「第2次大仙市総合計画基本構想」を策定し、まちづくりを推進しています。

この調査は、基本構想の推進にあたり、市政に対する満足度（施策の進み具合）などを把握するとともに、市民の皆さんのお考えやご意見をお聞きし、今後のまちづくりに反映していくための重要なアンケートです。

調査の結果は市のホームページ等で公表するとともに、これからの事業展開や今後の市政運営の基礎資料として、市民の皆さんに満足していただける市政の実現に役立てていきます。ご多忙のこととは存じますが、ご協力くださいますようお願いいたします。

（前回の調査結果は、市ホームページトップ>市政・まちづくり>市政評価で公表しています。）

平成29年4月

大仙市長 老松博行

《調査のあつかい》

- ◆18歳以上の市民の皆さんの中から、性別・年齢層・地域などを考慮しながら無作為に1,100名の方を選び、調査票をお送りしています
- ◆今回お送りしたものは、アンケート調査表、返信用封筒、第2次大仙市総合計画基本構想（概要版）の3種類です。

※第2次大仙市総合計画基本構想（本体）は市ホームページでご覧いただけます。

- ◆ご記入いただいた回答は全て統計処理いたしますので、個人に関する情報が明らかになることはありません。

《ご回答にあたって》

- ◆ご回答は、ボールペンや鉛筆などで、あてはまるもの（番号）に○印をつけるか、あるいは「その他（ ）」に具体的な内容をご記入ください。
- ◆ご回答は、宛名のご本人がお答えになってください。ご病気などの理由により、お答えにできない場合は、お手数をおかけしますが、調査票を破棄してください。

《アンケート用紙の提出について》

- ◆ご回答いただいたアンケート調査票は、同封の返信用封筒に入れ、5月15日（月）までに切手を貼らずにご投函ください。

問1 施策の満足度と重要度について

あなたは、次の表の各設問について、大仙市の現状にどのくらい満足していますか。また、これからの大仙市のまちづくりにとってどのくらい重要であるとお考えですか。

設問ごとに「満足度」と「重要度」についてあなたのお考えに一番近いものをそれぞれ1つ選び、番号を○で囲んでください。(○はそれぞれ1つ)

I 魅力ある産業のまちを創ります！～産業振興・雇用など～

満足度と重要度 設問項目		満足度					重要度				
		5 満足	4 まあ満足	3 どちらとも いえません	2 やや不満	1 不満	5 重要	4 やや重要	3 どちらとも いえません	2 あまり重要 ではない	1 重要ではない
	〈記入例〉	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
①	【農林水産業】 農畜水産物の消費拡大や生産基盤整備 などの取り組み・支援について	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
②	【商工業】 魅力ある産業の創出や地場産業への支 援及び企業誘致について	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
③	【花火産業構想】 さまざまな分野における大曲の花火ブ ランドの戦略的推進について	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
④	【観光】 豊かな地域資源や交通の利便性を活用 した観光振興について	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
⑤	【雇用・就労】 地元の若者やAターン希望者などの就 業希望者に対する各種支援について	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

Ⅱ みんなの元気を応援します！～出会い・結婚・子育て、健康・福祉など～

満足度と重要度		満足度					重要度				
		5 満足	4 まあ満足	3 どちらとも いえません	2 やや不満	1 不満	5 重要	4 やや重要	3 どちらとも いえません	2 あまり重要 ではない	1 重要ではない
	〈記入例〉	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
①	【出会い・結婚】 出会い・結婚の促進に向けた取り組みについて	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
②	【子育て】 安心して子育てできる社会環境の整備について	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
③	【保健・医療】 健康増進にすすんで取り組める環境や医療体制について	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
④	【社会福祉】 母子福祉、父子福祉、障がい者福祉、高齢者福祉などの充実について	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
⑤	【社会保障】 国民健康保険、生活保護制度等の適正な実施について	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
⑥	【スポーツ】 スポーツを通じた地域のにぎわい創出や交流人口の拡大について	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1



Ⅲ 住みよいまちを築きます！～安全・安心、都市整備など～

満足度と重要度 設問項目		満足度					重要度				
		5 満足	4 まあ満足	3 どちらとも いえない	2 やや不満	1 不満	5 重要	4 やや重要	3 どちらとも いえない	2 あまり重要 ではない	1 重要ではない
	〈記入例〉	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
①	【自然・衛生環境】 緑豊かな自然環境の保全と環境にやさしいまちづくり	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
②	【安全・安心体制】 消防・防災体制や雪対策の強化について	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
③	【空き家対策】 空き家の適正管理と利活用の推進について	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
④	【公共交通】 長寿社会に対応した公共交通の確保について	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
⑤	【地域情報化】 情報基盤の整備と地域の情報発信の推進について	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
⑥	【市街地】 既存市街地を中心としたコンパクトな市街地の整備について	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
⑦	【交通インフラ】 利便性の高い幹線道路と生活を支える道路の整備について	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
⑧	【上・下水道】 快適な暮らしの基盤となる上・下水道等の整備について	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
⑨	【住環境】 市営住宅や宅地、公園、緑地の整備について	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

IV 豊かな心と創造力を育みます！～教育、生涯学習、芸術・文化など～

満足度と重要度		満足度					重要度				
		5 満足	4 まあ満足	3 どちらとも いえない	2 やや不満	1 不満	5 重要	4 やや重要	3 どちらとも いえない	2 あまり重要 ではない	1 重要ではない
設問項目											
〈記入例〉		5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
①	【学校教育】 学習意欲と能力を養う学校教育の充実について	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
②	【生涯学習】 多様な学習機会から生涯を通じて学び、活かせる暮らしについて	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
③	【芸術・文化】 芸術、文化活動、文化財に触れる機会の創出について	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
④	【地域間・国際交流】 地域間ネットワークの強化や国際化の推進について	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

V 時代に合った地域を創ります！～地域社会の維持・活性化、市民との協働、行財政運営など～

①	【地域活性化】 住民によるまちづくりが可能な地域社会の形成について	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
②	【移住・定住】 市の魅力発信等による、移住・定住の促進について	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
③	【市民協働】 市民と行政などが協働により推進する地域づくりについて	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
④	【男女共同参画】 男女共同参画意識の醸成と女性の参画推進について	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
⑤	【行財政運営】 市の行財政運営の効率化等について	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

問2 今後、さらに推進すべき取り組みについて

設問1 あなたが「産業分野」で、さらに推進すべきであると考える取り組みはどれですか。

あてはまる番号をすべて○で囲んでください。(○はいくつでも)

- | | |
|-----------------|------------------|
| 1 農業の担い手確保、育成 | 2 農業生産基盤の整備 |
| 3 農産品の振興 | 4 農村生活・就業環境の整備 |
| 5 畜産業、林業、水産業の振興 | 6 既存企業の振興 |
| 7 商業環境の整備 | 8 企業誘致の強化 |
| 9 花火産業の振興 | 10 イベント、民俗行事への支援 |
| 11 観光誘客の推進 | 12 特産品の振興 |
| 13 雇用・就労への支援 | 14 Aターン希望者への支援 |
| 15 その他 () | |

設問2 あなたが「出会い・結婚・子育て分野」で、さらに推進すべきであると考える取り組みはどれですか。

あてはまる番号をすべて○で囲んでください。(○はいくつでも)

- | | |
|-------------------|---------------------|
| 1 結婚相談会の実施 | 2 出会い創出イベントの開催 |
| 3 不妊、不育症治療費の助成 | 4 母子保健の充実 |
| 5 子育て支援体制の充実 | 6 医療費の軽減 |
| 7 保育ニーズ量に対応した受入体制 | 8 保育料の軽減 |
| 9 夜間・休日保育の実施 | 10 放課後児童クラブ・子供教室の充実 |
| 11 虐待防止対策の実施 | 12 ワーク・ライフ・バランスの推進 |
| 13 その他 () | |

設問3 あなたが「健康福祉分野」で、さらに推進すべきであるとする取り組みはどれですか。

あてはまる番号をすべて○で囲んでください。(○はいくつでも)

- | | |
|---------------------|------------------|
| 1 からだの健康づくりの推進 | 2 こころの健康づくりの推進 |
| 3 高度先進医療の充実 | 4 地域医療体制の整備 |
| 5 病気予防体制の充実 | 6 住民による支え合い体制の構築 |
| 7 母子、父子福祉の充実 | 8 障がい福祉サービスの充実 |
| 9 高齢者福祉の充実 | 10 介護予防の充実 |
| 11 国民健康保険などの社会保障の促進 | 12 社会保障制度の周知 |
| 13 生活保護制度の適正な実施 | 14 福祉施設、福祉住宅等の整備 |
| 15 その他 () | |

設問4 あなたが「都市基盤分野」で、さらに推進すべきであるとする取り組みはどれですか。

あてはまる番号をすべて○で囲んでください。(○はいくつでも)

- | | |
|-----------------------|------------------|
| 1 地域や生活の実情に即した公共交通の整備 | 2 駅舎、駐車場の整備・維持管理 |
| 3 市内の情報網、通信網の整備 | 4 行政情報の提供と公開 |
| 5 計画的な市街地整備 | 6 主要道路網の整備促進 |
| 7 生活道路の整備 | 8 幹線道路の整備促進 |
| 9 安全で安定した水道水の供給 | 10 水道未普及地区の解消 |
| 11 下水道施設の整備 | 12 下水道未処理地区の解消 |
| 13 その他 () | |



設問5 あなたが「環境・安全分野」で、さらに推進すべきであるとする取り組みはどれですか。

あてはまる番号をすべて○で囲んでください。(○はいくつでも)

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1 自然環境の保全 | 2 自然とふれる場の創出 |
| 3 交通安全、防犯体制の強化 | 4 交通弱者への福祉施策の推進 |
| 5 消防・防災体制の充実 | 6 除排雪体制の充実 |
| 7 消融雪施設の整備 | 8 空き家の管理と利活用の推進 |
| 9 廃棄物の排出抑制・適正処理 | 10 再生エネルギー導入の促進 |
| 11 河川とその周辺環境の保全・整備 | 12 市営住宅の整備・管理 |
| 13 住宅地の整備・供給 | 14 公園・緑地の整備、緑化の推進 |
| 15 その他 () | |

設問6 あなたが「教育・スポーツ分野」で、さらに推進すべきであるとする取り組みはどれですか。

あてはまる番号をすべて○で囲んでください。(○はいくつでも)

- | | |
|----------------------|-------------------|
| 1 学校教育の充実 | 2 幼児教育の充実 |
| 3 家庭教育、地域教育の推進 | 4 学校施設の整備 |
| 5 児童生徒の課外活動、校外活動の充実 | 6 生涯学習支援体制 |
| 7 学習成果の活用と社会参加活動への支援 | 8 学習情報の提供 |
| 9 生涯学習機会の増加 | 10 非核平和の啓発 |
| 11 芸術・文化活動の振興 | 12 文化財の保護保全・整備と活用 |
| 13 スポーツ活動の充実 | 14 スポーツ施設の整備 |
| 15 その他 () | |

設問7 あなたが「交流・行政運営分野」で、さらに推進すべきであるとする取り組みはどれですか。

あてはまる番号をすべて○で囲んでください。(○はいくつでも)

- | | |
|---------------------|------------------|
| 1 市内地域間交流の促進 | 2 他市町村との連携強化 |
| 3 国際交流の促進 | 4 地域活動の情報提供 |
| 5 自治組織づくり、自治会活動への支援 | 6 小規模集落・高齢化集落の維持 |
| 7 移住・定住への支援 | 8 市の魅力の発信・発見 |
| 9 行政への市民参加の機会拡大 | 10 男女共同参画社会の形成 |
| 11 事務組織の見直しと職員資質の向上 | 12 市予算の財源確保 |
| 13 公共施設の見直し | 14 公文書館の整備と利用促進 |
| 15 その他 () | |

問3 大仙市の住みやすさについて

設問1 大仙市は、住みやすいまちだと思いますか。あなたのお考えに一番近いものを1つ選び、番号を○で囲んでください。(○は1つ)

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1 住みやすい | 2 どちらかといえば住みやすい |
| 3 どちらかといえば住みにくい | 4 住みにくい |

設問2 これからも大仙市に住み続けたいと思いますか。あなたのお考えに一番近いものを1つ選び、番号を○で囲んでください。(○は1つ)

- | | |
|---------------|--------------------|
| 1 今の場所に住み続けたい | 2 市内の別の場所へ移りたい |
| 3 市外に移りたい | 4 住み続けたいが、移らざるを得ない |



■ あなたご自身のことについてお伺いします。

・あなたの性別を、次の中から1つ選び、番号を○で囲んでください。

1 男性 2 女性

・あなたの年齢を、次の中から1つ選び、番号を○で囲んでください。

1 10代 2 20代 3 30代 4 40代
5 50代 6 60代 7 70代 8 80代以上

・あなたの居住地域を、次の中から1つ選び、番号を○で囲んでください。

1 大曲地域 2 神岡地域 3 西仙北地域 4 中仙地域
5 協和地域 6 南外地域 7 仙北地域 8 太田地域

■ 自由意見

今回のアンケートの内容に関わらず、市政に関してのお考えやご意見などがありましたらご記入ください。

以上で、アンケートは終了です。ご協力、ありがとうございました。

アンケート用紙は、同封の返信用封筒に入れ、切手を貼らずに5月15日(月)までにご投函していただきますよう、お願いします。